【資料⑤】

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　1　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金使用の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
池田	社会奉仕委員長 柴田　宜孟	2021-22年度	ドライブインシアター池田 「家族と過ごす夜空の中の映画館」	2021年4月	全員	池田RAC	池田市内の小学生以下の子供、その家族を対象とし新型コロナウイルス感染対策として三密を避け、車の中から映画を楽しめる企画で子供達の思い出作りやこの体験で得た楽しさを明日への活力として今の時代を乗り切ってほしいと考えました。	様々なイベントが中止や縮小となり旅行や外出などが制限される世の中において普段体験することのない非日常的の空間を家族と一緒に過ごすことでストレスを発散して欲しいとの願い。	池田市内の小学生以下の子供と家族	池田市役所、池田警察署、(財)いけだ市民文化振興財団、天一自治会	池田市役所、池田警察署、(財)いけだ市民文化振興財団	¥1,807,546	有	・開催日が公園の桜が満開の日になりまして公園で遊ぶ人々やお花見の人々にご迷惑　　をお掛けしたのではないかと感じた。(トラブルは無し) ・市役所の過剰な心配により各対応策について苦労した。	有
		2022-23年度	池田市美術展	2022年9月11日 ～17日	全員										
		2022-23年度	三恵園カレンダー	2022年11月頃	全員										
池田くれは	2022-23 社会奉仕委員長 庄田 佳保里	2022−23年度	～川から海の豊かさを守ろう～ 「いながわ100人ゴミひろいDAY!」と映像発信	イベント：2022年11月26日 映像発信：2023年4月中旬	25	75	猪名川河川敷の清掃活動からゴミの組成や量を調べ、河川の状況（今昔の比較、水質調査）を知り、川や海の生態系への影響について考える。また、感じたこと・これからやろうと思うことを宣言する。 また、「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」やSDGsの達成に向け、プラスチックごみの現状と河川・海洋の生物に与える影響について解説した映像を制作し、WEB等で広く発信することで地域社会への普及啓発を行う。	身近な河川の現状を知ることで、自分事化し、地域の自然環境への愛着を醸成し、グローバルに考えローカルで行動できる人材を育成する。 地域で活動する多様な人々と出会うことで、子どもや世帯が地域とのつながりをより強くし、暮らしやすいまちづくりにつながるとともに、次代のロータリアンを育む。	池田市内小・中学生とその保護者	大阪大学・環境サークルGECS、国土交通省近畿地方整備局 猪名川河川事務所、猪名川河川レンジャー	大阪大学・環境サークルGECS、猪名川河川レンジャー	¥720,670	有	●（広報）市内小中学校・全生徒にチラシ配布、大阪大学GECSと池田くれはRCのSNS発信 ●啓発映像は市内小中学校・全校へ配布し、2660地区へもデータ提供し、自由に使用できるようにする。	要検討
		2021-22年度	「レクイエム音楽祭」の開催	2022年6月12日	35	665	新型コロナウィルス感染症により、尊い命を失われた方々に対し、慰霊のためのレクエイム（鎮魂）と自ら命の危険を顧みず医療に献身的に携わっている方々を労い、感謝を捧げる音楽祭。	開催日も未だ感染症の収束が見えないなかで、会場が満席に近くなるほど多数の来場者に来ていただき、楽しんでいただくことが出来た。ロータリアンの宗派を超えた祈りや、歌・踊り・演奏（器楽・合唱）という多様な団体とともに鎮魂について表現する機会を得ることが出来た。	池田市内の医療関係者・近隣の市民	久安寺、佛日寺、池田高等学校吹奏楽部、女声合唱団フォヴェット、池田ジュニア合唱団、和歌山児童合唱団、三田少年少女合唱団、米山奨学学友会	久安寺、佛日寺、池田ジュニア合唱団、和歌山児童合唱団、三田少年少女合唱団	¥2,095,000	無	●（広報）出演団体の演奏会でチラシ配布することで、観客動員数を増やすことが出来た。 ●出演者だけで220人にのぼり、下は5歳から70歳代と幅広い年齢層とともに一つの事業を作り上げることが出来た。	
		2020-21年度	（2022-23年度と同様の事業を計画していたが、新型コロナウィルス感染拡大により中止した）												
箕面	社会奉仕委員長 河野　優作	2022-23年度	大阪青山大学学生食堂支援	2022年9月20日 ～11月10日	31	827	新型コロナウィルス感染症の影響により経済的な苦境にある在学生に対し支援を行う	食を通じて学生生活の支援を行う	令和4年9月1日時点で大阪青山大学に在籍する学生	大阪青山大学　学生支援センター	大阪青山大学	¥1,303,120	有	より多くの学生にロータリークラブの存在を知ってほしい	無
箕面千里中央		2021−22年度													
		2022−23年度													
大阪水都	幹事 藤間好太郎	2021−22年度	ソックスモンキー・プロジェクト	2021年１２月 ２０２２年６月	41		老人ホーム施設へソックスモンキーを寄贈、癒しと幸運をプレゼント	作製から梱包作業、寄贈まで、すべての会員が参加できる。コロナによる影響は一切受けない。反響が大きく、予約が入り、順番待ちの状態になった。施設の老人方だけでなく、そこで働く方々から、面倒をみている家族からも大反響でした。	老人ホーム			¥30,000	無	癒しと幸運を送るという今までにないプロジェクト。予約が入り、順番待ちの奉仕活動は史上初だと思います。 社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕の３つを兼ね備えている。作成者自らも癒されると報告がありました。現物は２６６０地区ガバナー事務所の受付にあります。問題点はソックスモンキーの作成者が５人しかいないこと、ソックスモンカーを養成しないといけない。一足の靴下から作るので、費用はそんなにかからないが、効果は最大級。	回答無し
大阪中央	※別紙	2021−22年度													
		2022−23年度													
大阪北梅田	社会奉仕委員長 行田　英視	2020-21年度	コロナのため、事業はしておりません。												有
	社会奉仕委員長 和氣主	2021−22年度	①創立30周年記念事業として、子供の支援を行うボランティア団体へのエプロンの寄贈	2022年6月11日	8	6	子供食堂等の子供の食事や学習支援支援を行う11のボランティア団体に大阪市の社会福祉協議会を通じてエプロン150枚を寄贈する事業を実施	支援が手薄なボランティアへの支援の強化	11の子供支援団体のボランティアの方々	大阪市、大阪市社会福祉協議会、	大阪市ボランティア・市民活動センター	¥287,650	無		
		2021−22年度	②創立30周年記念事業として、市民向け防災グッズの配布	2022年5月14日	10	29	職業奉仕委員会が大阪市北区及び一般社団法人あおぞら湯と共同で「よろず相談会」を行った際、市民の防災意識の向上をため、防災グッズの簡易トイレ450個を無償配布した。	市民の防災意識の向上	「よろず相談会」に参加した市民	大阪市北区、一般社団法人あおぞら湯	大阪市北区	¥120,120	無		
	社会奉仕委員長 加登　敏夫	2022-23年度	教育現場支援プロジェクト	2022年8月29日 ～9月20日	10	250	講堂舞台スクリーン設備の充実 文化・芸術教育のため文化祭など児童・生徒が作成した動画発表やプレゼン発表及び地域保育園、小学校、養老福祉施設などのコミュニティ場所の提供などコロナ禍においても大勢で鑑賞できる。	支援学校児童・生徒達の文化・芸術教育現場の設備充実及び感性の発育 地域コミュニティ場所の提供	大阪府立西淀川支援学校 小学部児童、中学部・高等部生徒、職員、保護者及び地域保育園、小学校、養老福祉施設	大阪府教育委員会 大阪市内支援学校の校長会		¥594,000	有		

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　1　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金使用の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
大阪北	社会奉仕委員長 堤　裕成	2020-21年度	こども110番啓蒙運動	2021/3/1～ 2021/6/8	100	4281	こども110ばんのステッカーマークとロータリーマークを印刷した自転車かご用ひったくり防止カバーを、保護者等に配布。	子供たちの安心・安全と、防犯面の強化。 またロータリーの公共イメージ向上。	受益者は大阪北区内小学生、配布先はその保護者、防犯協会	大阪北区役所	北区役所	¥534,600	有		有
		2021-22年度	障がい者活躍共同支援事業	2021/12/1～ 2022/4/26	14	15	知的障がいを中心とした障がいのある人たちを積極的に雇用されているフレンチレストラン「ル・クロ」に、障がいのあるスタッフが調理を行うために必要な道具や機材の提供と、就業訓練の支援活動	障がい者雇用及び活躍を支援するため。 また実際現場で必要な道具や機材が何かをRACメンバーと共に検討、購入し寄贈したことで、作業効率が上がった。	フレンチレストラン「ル・クロ」スタッフ	フレンチレストラン「ル・クロ」	フレンチレストラン「ル・クロ」	¥147,600	無		
		2022-23年度	大阪交通災害遺族会ご招待会	2022/12頃	5	40	交通事故でご家族を亡くされた方々をUSJにご招待する。	交通災害遺族会の皆様の心の癒し	大阪交通災害遺族会会員	大阪交通災害遺族会	大阪交通災害遺族会	¥400,000	無		
大阪大淀	社会奉仕委員長 上野博史	2021－22年度	大阪整肢学院にクリーンＥＭカート2台と非接触式ＡＩ顔認識検知カメラ自動消毒噴霧器1台の購入費用を寄付	2022年3月			大阪整肢学院にクリーンＥＭカート2台と非接触式ＡＩ顔認識検知カメラ自動消毒噴霧器1台の購入費用を寄附	大阪整肢学院は医療型障害児入所施設の為、子どもたちの感染予防対策や院内での安全面の強化。	大阪整肢学院のスタッフ、子ども達			¥122,960	無		要検討
		2022－23年度	大阪整肢学院に必要備品を寄贈予定 内容は未定									未定	無		
大阪そねざき	社会奉仕委員長 高岡　勇介	21-22年度	近隣小学校にランドセルカバーの寄贈	2022年3月末日			近隣小学校の新入生児童に交通安全の為、又は意識向上の為	安全面が不十分な小学校へ通う生徒の安全面の強化。	近隣の小学生	曽根崎警察			無		有
		21-22年度	標語コンクール	2021年11月		80	大阪府の中学生を対象に「少年の非行防止」をテーマにした標語を募集し、選出する。	青少年を取り巻く社会環境の浄化や少年の非行防止	大阪府下の中学生	一般社団法人大阪少年補導協会					
		22-23年度	子供食堂	2022年10月	10	100	地域の子供、又は親御様に防災意識の向上	地域の避難経路の再確認や防災グッツを配り、防災意識を高める	子供食堂を開催する近隣の親子様			¥600,000	有		
大阪梅田	社会奉仕委員長 奥山智史	2021－22年度	なし												要検討
		2022－23年度	府立支援学校の児童・生徒と京セラドームにて野球観戦	2023年5～6月頃	30	120	府立支援学校の児童・生徒及びその保護者と京セラドームにてプロ野球（オリックス戦）を実施予定。	閉鎖的な環境におかれる児童・生徒が一般社会に慣れる一助とする。	府立の支援学校	なし	なし	¥464,000	有	府立支援学校の校長先生が集まる校長会を経由して、企画を発信し希望者を募る。	
大阪梅田東		2021－22年度													
		2022－23年度													
豊中	眞下　節	2021－22年度	子ども食堂への食材の寄付	2021年10月1日－2021年12月31日	20	1000	米1トンとレトルトカレー1000食分を社会福祉協議会を通じて、市内の子ども食堂及びコロナ禍で困窮する留学生の支援に充てる。また、豊中市の広報誌に同封される社会福祉協議会の新聞に掲載されることにより、ロータリークラブの公共イメージの向上に役立てる。	①地元企業（特に飲食業）へ食材を発注することで経営の支援を行う。②豊中市の広報誌を使って市民に周知し、ロータリークラブの公共イメージの向上に役立てる。③子ども食堂を運営している事業者と社協の担当者に卓話を行ってもらい会員の研修に役立てる。	近隣の小学生およびコロナで困窮している留学生	豊中市社会福祉協議会	豊中市社会福祉協議会	¥734,184	有	（広報）地域誌の掲載　　クラブHPやインスタグラムへの投稿	無
		2022－23年度	「豊中市まちを美しくする運動」 「豊中市社会を明るくする運動」	社会を明るくする運動に関しては、コロナ禍のため中止となる。町を美しくする運動に関しては来年6月に決行予定。	10	5	”豊中市まちを美しくする運動”とは、6月の環境月間、9月の環境美化月間に啓発行事を実施し、市民・事業者・行政が一体となった美しいまちづくりの推進を図っています。 ”社会を明るくする運動”とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための、法務省が主唱する全国的な運動を推奨するティッシュを駅前で配ります。	まちを美しくする運動 市民団体の要望やまちを美しくしようという意識の高まり受け、市民の多くの方々にもご賛同いただき、町全体の美化に努める。	豊中市民	豊中市環境部　美化推進課 豊中市福祉部地域共生課	豊中市環境部　美化推進課 豊中市福祉部地域共生課	¥0	無	活動の趣旨を豊中市民に理解していただく方法	
								社会を明るくする運動 犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生							
豊中千里	社会奉仕委員長 藤谷和憲	2021-22年度	大阪YWCA点字子ども図書室への支援	2021年9月	35	4	大阪YWCA点字子ども図書室の運営資金の援助	運営資金を補い、識字率向上に寄与する。	大阪YWCA点字子ども図書室	大阪YWCA	大阪YWCA点字子ども図書室	¥120,000	無	当クラブ創設時から継続している事業であり、行政の補助を得にくいボランティア活動に対する支援となっている。	無
		2021-22年度	豊中市消防本部への救命訓練用器具の寄贈	2021年9月	35	3	救急救命率世界1を目指す豊中市消防局に対し、救命訓練用の器具を寄贈する	救命訓練用器具を寄贈することにより、救急救命率世界一の目標達成に寄与する。	豊中市消防本部	豊中市消防本部	豊中市消防本部	¥126,225	無	各年度で豊中市消防本部の要望に沿った訓練用器具を寄贈している。	
		2022-23年度	大阪YWCA点字子ども図書室への支援	2022年9月	37	4	大阪YWCA点字子ども図書室の運営資金の援助	運営資金を補い、識字率向上に寄与する。	大阪YWCA点字子ども図書室	大阪YWCA	大阪YWCA点字子ども図書室	¥120,000	無	当クラブ創設時から継続している事業であり、行政の補助を得にくいボランティア活動に対する支援となっている。	
		2022-23年度	豊中市消防本部への救命訓練用器具の寄贈	2022年9月	37	3	救急救命率世界1を目指す豊中市消防局に対し、救命訓練用の器具を寄贈する	救命訓練用器具を寄贈することにより、救急救命率世界一の目標達成に寄与する。	豊中市消防本部	豊中市消防本部	豊中市消防本部	¥120,000	無	各年度で豊中市消防本部の要望に沿った訓練用器具を寄贈している。	
豊中南	社会奉仕委員会 委員長 西原　英樹	2022－23年度	献血運動	2022年11月 予定	50	30	豊中南RCのメンバーの事業所と タイアップし赤十字に協力致します。	事業所と協力し行う事により より多くの方々に参加頂き 少しでも多くの血液を確保し 赤十字に協力する。	メンバー・事業所勤務者 その他関係書	赤十字	豊中南RC 06-6841-6996	¥0	無		有
		2022－23年度	こども食堂への協賛	2022年11月 予定	25	0	当クラブのメンバーに米の生産者が おりお米の協賛を考えています。	こども食堂へのお米の協賛し 地域の子供達のプラスになればと 考えております。 （直接、こども食堂への寄贈か 社会福祉協議会を通すか協議中）	地域の子供達	社会福祉協議会	豊中南RC 06-6841-6996	¥0	無		

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　2　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
茨木	社会奉仕委員長 辻田清之	2020-21年度	茨木支援学校へのマスク寄贈及びバスケットブランコ寄贈事業1期スタート	年度期間内	5		コロナ禍での事業として支援学校へのマスクを寄贈。また、バスケットブランコを新規設置することによって介護者と支援者が一緒に乗れる環境づくりに取り組んだ。	北欧製バスケットブランコを設置することによる、遊具に乗る機会の増加、ふれあいの増加による生徒と先生介護者との意思疎通の深化	茨木支援学校生と、その先生や関係者	茨木支援学校	なし	マスク事業　0円 バスケットブランコ事業 1期　847,000円	無	事前に支援学校と協議 遊具老朽化の問題等も含めた検討結果	要件等
		2021−22年度	バスケットブランコ寄贈事業2期&完成 いばらき一周冒険すごろく事業実施	①22年1月6日設置完了 ②21年11月5日贈呈	5	茨木市内の小学1年～3年生全員（約8,000人）	バスケットブランコ事業については同上です。子供たちに父母や祖父母と触れ合う時間を増やすツールを基に地元の自然や生き物を知ってもらう。	①同上 ②コロナ禍で外出できない特に小学校低学年層に家族と会話する時間を増やすツールを基に地元の自然や生き物の大切さ知ってもらう。	①同上 ②茨木市内の小学校1～3年生全員	茨木市校長会、NPO法人ネイチャーワークス	NPO法人ネイチャーワークス	①バスケットブランコ2期 363,000円（総合計、 1,210,000円） ②すごろく事業644,500円	無	地元の自然や生き物を通して家族や仲間と語らいあい、学び、地元がもっと好きになる、自然や生き物を大切にするよう教育できる部分があると考えています。ます自ぜ代の子供たちの為に。	
		2022-23年度	①いばらき一周大探検すごろく事業NO,2 ②いばらき自然発見ツアー	22年9月頃贈呈予定 23年3月ごろ実施予定	①? ②5名程度?	①茨木市内の小学1年～3年生全員（約8,000人） ②茨木市内の小学低学年対象で20組程度限定	①子供たちに父母や祖父母と触れ合う時間を増やすツールを基に地元の自然や生き物を知ってもらう。もっと身近にしました ②今回は①を元に、実際に市近隣の自然観察を実際に（保護者同伴）行って、自然や生き物の説明を受けたり、発見したりするツアー	引き続き コロナ禍で外出できない特に小学校低学年層に家族と会話する時間を増やすツールを基に地元の自然や生き物の大切さ知ってもらう。 ②実際の自然と触れ合う機会の創出	①茨木市内の小学校1～3年生全員 ②茨木市内の小学低学年20組程度	①茨木市校長会、NPO法人ネイチャーワークス ②NPO法人ネイチャーワークス他	NPO法人ネイチャーワークス	①費用予定665,500円 ②予定概算143,000円	無	地元の自然や生き物を通して家族や仲間と語らいあい、学び、地元がもっと好きになる、自然や生き物を大切にするよう教育できる部分があると考えています。ます自ぜ代の子供たちの為に。	
茨木東	社会奉仕委員長 河野幸広	2021-22	2022-23年度プロジェクトに向けての事前準備（茨木市内子ども食堂支援）												要件等
		2022-23	茨木市内子ども食堂支援	2022年11月30日	26	約434	市内18か所ある子ども食堂への支援	茨木市内子ども食堂ボランティアスタッフの調理時間の短縮及び労力軽減となるよう必要とされている厨房機器及び全食堂への米の支援を行う。	市内子ども食堂利用児童及びボランティアスタッフ	茨木市「子ども政策課」					
茨木西	社会奉仕委員長 敷知龍一	2022−23年度	茨木フェスティバル	2022/07/30、31		約1000	2日間、地域フェスティバルに出店、茨木RAC活動支援。	ポリオ基金の広報活動、募金活動	主に茨木市民			¥200,000	無	募金活動で寄付いただいた 75,744円をロータリー財団に送金。	
		2022−23年度	希望館の子どもたちとブドウ狩り	2022/8/27	10	58	養護施設にいる子どもたちをブドウ狩りに招待。	普段、両親と交流がない子どもたちがロータリアンと交流し、親睦を図る。	「希望館」のこども			¥200,000	無		回答無し
		2022−23年度	ボーリング大会	2022/11/26	10	35	児童福祉施設の子どもたちをボーリング大会に招待。	普段、両親と交流がない子どもたちがロータリアンと交流し、親睦を図る。	「子どもの家」のこども			¥100,000	無		
		2022−23年度	献血活動	未定	20	100	市役所で献血活動	医療で必要とされている献血の協力と広報活動。	主に茨木市民	日本赤十字社		¥100,000			
		2022−23年度	芸術鑑賞	未定	20	約100	ブラスバンドの音楽鑑賞	児童福祉施設「こどもの家」と「救世軍希望館」を招待し音楽鑑賞	「希望館」のこども、「子どもの家」のこども			¥250,000	有		
大阪東淀 ちゃやまち	社会奉仕委員長 中田　八朗	2021−22年度	特別養護老人ホームへの備品寄贈	2021年12月20日	3	6	毎年クリスマスパーティーに協賛し、備品を寄贈していたが2年間コロナの影響でクリスマスパーティーは開催されなかったため、必要な備品のみ寄贈し、寄贈式を実施した。	地域にある高齢者が入所する施設に備品を寄贈することによって、入所者の方々がより快適に安全に暮らせるお手伝いをする。	地域の特別養護老人ホームの 入所者の方	なし	特別養護老人ホーム「喜久寿苑」	¥100,000	無	（広報）16年間継続して行っているこの寄贈が 済生会病院の機関紙に「16回目のプレゼント」として 掲載された。	有
		2022−23年度	留学生と行く富士山旅行	2022年9月10日～11日	3	65	主に大阪日本語教育センターの留学生と1泊2日で日本一の山、富士山とその周辺にバスで行くための観光バス代金の補助	留学生にとって憧れてある富士山に日本留学の思い出作りとして旅行をし、参加した留学生、ロータリアン、日本人との交流を図る。	外国人留学生	日本学生支援機構大阪 日本語教育センター	日本学生支援機構 大阪日本語教育センター	¥800,000	有	コロナの影響で3年ぶりの実施となるがこれまで12年前から 継続しているプロジェクト	
大阪淀川	社会奉仕委員長 山口雅弘	2021-22年度	児童養護施設　博愛社への寄付	2022/6/3（贈呈式）	5		児童養護施設博愛社へ合宿の費用を援助した	例年は、施設で必要な物品、（絵本や家電製品）を援助しているが、今年は施設長のたっての希望により、コロナ禍でどこにも遊びにいけない子供たちの為に、夏の2泊3日のキャンプ費用を援助することとなった。	博愛社の児童	児童養護施設博愛社		¥200,000	無	（広報）ロータリーの友、ロータリーアットワークへ投稿済み。	要検討
千里	社会奉仕委員長 古城紀雄	2022-23年度	公開講演会 「ポストコロナ時代に生きる我々に大切なもの（仮題）」	2023年1～2月	50	50	ポストコロナ時代が到来せんとしている今、梁瀬RCは地域住民とともに今後の生活指針を適切に構築するための情報を得る。	ポストコロナ時代を生きるために大切なものは何かをしっかり認識する。	ロータリアンおよび地域住民	未定	未定	¥100,000程度	無	特になし	無
千里メイプル	2022-23年度 社会奉仕委員長 松田親男	2021−22年度	子供たちの「居場所作り」「食の支援」「学習機会の提供」プロジェクト	毎月1回	—	—	毎月1回、子供たちへ弁当配布、読書・学習のためのフリースペースの提供、ワークショップの実施により、食の提供のほか話し相手、遊び相手として年代を超えた交流を図る。	子供たちが安心して話せるコミュニケーションの場を提供し、子供の健全な育成に貢献すること	近隣の子供たち	一般社団法人 放課後KIDS	一般社団法人 放課後KIDS	¥150,000	無	コロナの影響もあり、放課後Kids自体が2021年5月から6月まで2月から9月までの計4ケ月にわたり、休止していた。クラブとしては体を使った応援活動をすることができず、資金を援助するにとどまったことが残念である。	無
		2022−23度	同上	同上	—	—	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	放課後Kidsは、今年度4月から例年通りの活動を行っているが、コロナ第7波がどの程度活動に影響を与えるかは、予測がつかない。支援活動も、資金の提供にとどまる可能性がある。	
摂津		2021−22年度													
		2022−23年度													

2022-23年度　社会奉仕アンケート
Ⅿ　２　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
新大阪	社会奉仕委員長 松本　圭右	2020−21年度	大阪市内特別養護老人ホーム2カ所、サ高住1カ所へマスク寄贈	2020年11月	8		コロナウイルス感染症の流行により、マスクの入手に苦労している高齢者施設へマスクを寄贈した。	何枚あっても足りないという状況で、各施設においては、役に立ててもらえた。	高齢者施設職員等			費用は前年度に施術済み	無		要検討
		2021−22年度	コロナのため活動せず												
		2022−23年度	区民祭にて盲導犬育成チャリティーバザーを行う 9月11日（日） 大阪整肢学院の秋祭りへの参加　秋ロに	区民まつり：9月11日 秋祭り：11月頃の予定											
吹田	※別紙	2021−22年度													
		2022−23年度													
吹田江坂	杉本　英一郎	2020-21年度	吹田市民公益活動団体「吹田子ども支援センター」の活動支援	2021年6月3日	26		吹田市民公益活動団体「吹田子ども支援センター」の活動支援					¥50,000	無		要検討
		2021-22年度	・吹田市民公益活動団体「吹田子ども支援センター」の活動支援 ・薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金	2022年6月8日 2022年4月12日	26		・吹田市民公益活動団体「吹田子ども支援センター」の活動支援 ・薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金					¥50,000 ¥21,500	無		
		2022-23年度	検討中												
吹田西	※別紙	2021−22年度													
		2022−23年度													
高槻	※別紙	2021−22年度													
		2022−23年度													
高槻東	2022−23 社会奉仕委員長 村井英則	2021−22年度	未来へ!子ども達が創る　美しい高槻	2021年10月19日	12	29	環境学習に主体的に取り組んでいる高槻市内の学生達へ教材の寄贈による支援をおこなった。	コロナ過において十分な学習環境が整わない状況の改善に寄与できた。	高槻市内の小・中学校（15校）	高槻市教育委員会		¥709,445	有	贈呈式典の模様を地元ケーブルテレビで放送できたことでRC活動思いを幅広く市民に伝える事ができた。	有
	2022−23 奉仕活動委員長 朝香光雅	2022−23年度	地域で育む子ども達の明日 （児童虐待防止活動）	2022年10月30日	30	1000	児童虐待防止に関する啓蒙チラシを高槻市内の小中学校（全校59か所）26,000人に配布、又ゴスペルによるイベントを通じ、児童虐待についての理解を深める。	社会問題でもある児童虐待について理解を深めると同時に相談できる場所の周知や親と子供の健康について考える機会とする。	高槻市内の小・中学校（59校）26,000人	高槻市 高槻市教育委員会		¥1,009,590	有	それぞれの家庭で閉鎖的な環境のもと起こりえるセンシティブ問題をイベント（ゴスペル）を通じ地域で取組める状況に導くことを目的とする	
高槻西	前奉仕ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 理事 下園会員 現社会奉仕委員 委員長 河西会員	2021-22年度	バスケットボール寄贈	2021年11月4日			青少年スポーツ環境改善事業として市内41小学校に対し7球のバスケットボールを寄贈。	青少年スポーツ環境改善のため。	市内41小学校	市内41小学校		¥794,750	無		無
		2022-23年度	青少年育成 出前授業	未定			2023-24年度35周年記念事業として青少年交換　留学生の事業を復活させる。	留学生募集の為の講演会を行う。 交換留学生（西井大耀君）が始まります。	市内中学校	市内中学校		¥1,050,000		HP等掲載 ポスター掲示	
		2022-23年度	バスケットボール寄贈 植樹	未定			市内中学校にバスケットボール寄贈 柱本小学校（50周年）に合わせて　桜植樹	青少年スポーツ環境改善のため。	市内中学校 柱本小学校	市内中学校 柱本小学校		¥600,000 ¥300,000			

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　３　組

クラブ名	担当者氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
大東		2021－22年度													
		2022－23年度													
大東中央	※別紙	2021－22年度													
		2022－23年度													
枚方	社会奉仕委員長 明瀬	2022-23年度	関西外国語大学大学生に対する 食糧支援プロジェクト DG2336125	2022年9月17日	47	未定	新型コロナウイルス感染症の影響により、アルバイトの収入や親からの仕送りが減少し、生活が困窮した学生等に対し、食料品等を支給し、生活を支援する。	困窮した学生たちを励まし、現状を把握することで今後のロータリー活動に活かす。準備運営のすべてを会員全員で行い社会奉仕活動の意義と必要性を体感する。今回のプロジェクト活動で社会奉仕活動の発信とローターアクトのPRを行う。	関西外国語大学学生 約1500人	関西外大学友会、宮之阪商店街、関西外国語大学・関大外国語大学短期大学部、関西外国語大学・短期大学部同窓会	関西外大学友会、宮之阪商店街、関西外国語大学	¥1,021,870	有		有
門真	社会奉仕委員長 保田晃宏	2021-22年度	かどまサイエンスショー	2022年1月16日	8	400	海外や大阪市科学館で実演経験のある化学デモンストレーターを招き、サイエンスショーを開催し、子供たちに学ぶ楽しさを伝えた。	学校では出来ない日常の物での化学実験により、子供たちに学ぶ楽しさと想像力や感性を育む機会の提供。コロナ禍における子供たちの環境の変化に対して、精神的ダメージを緩和し、生活をより心豊かになる一助となる。	主に門真市在住・在学の子供たちとその保護者			¥685,120	有	開催前日、門真の子供たちの間でコロナ感染が急増したため、急遽、無観客・映像配信のみの実施に切り替え、参加予定者全員へ連絡。当日の動画中継の視聴者からは、自宅で家族と共に楽しめたと大変喜ばれた。動画は1週間の配信で、参加予定者以外の多くの方にも見る機会を与えることが出来た。	回答無し
		2021-22年度	かどまサイエンスショー	2023年2月25日	10	200	実演経験のあるデモンストレーターや門真に縁のあるスポーツ選手等を招いてサイエンスショーを開催し、子供たちに学ぶ楽しさを伝える。	家にある物での実験により、学校以外でも学ぶことができる楽しさや豊かな感性や創造力を育む機会を提供し、コロナ禍による子供たちの精神的ダメージの緩和。	門真市在住・在学の子供たちとその保護者等			¥300,000	無		
交野	社会奉仕委員長 森本憲卓	2022-23年度	子供食堂	2022年10月～ 2023年6月予定	36		交野市内の母子家庭を中心に手弁当等の支援されている6団体に活動に必要な備品を提供する。	昨今のコロナによる所得減で経済補助を必要とする母子家庭を中心に、地域社会から孤立しないよう食を通じて環境作りに手弁当で奉仕されている活動に、施設に必要な備品を提供させて頂き貢献する。	交野市5地区の幼児、児童、生徒、お年寄り	交野市健やか部子育て支援課		¥835,700	有		回答無し
		2022-23年度	天の川七夕まつり	2022年7月30日	36		交野の伝統の七夕文化を高く内外に発信し、後世に交野の古い七夕の歴史文化の継承活動を支援する。	交野は七夕伝説ゆかりの里で、市民による七夕の歴史文化継承活動を支援し、より文化の香り高い交野市を目指す事を目的とし貢献する。	交野市民、他府県の来場者	天の川七夕まつり実行委員会、交野市工業会、交野市商業連合会、PTA協議会		¥50,000	無		
香里園	社会奉仕委員長 櫻井 益雄	2021-22年度	あかつき・ひばり園での絵本会	毎週水曜日／通年 （コロナ禍のため活動休止）	2	無	毎週行っていた障害児童への絵本の読み聞かせ活動は休止。12月は園児にクリスマスプレゼントを贈呈。また6月には絵本を寄贈した。	幼児・少年の心の問題に関わる事業として継続して取り組んでいる。子供達に大変喜んでもらっている。	あかつき・ひばり園の園児	無	無	¥60,000	無		要検討
		2022-23年度	あかつき・ひばり園での絵本会	毎週水曜日／通年 （現在、コロナ禍のため活動休止中）	2	無	絵本の読み聞かせ活動は今年度も休止中。再開の目処は立っておらず、今年も12月に園児へクリスマスプレゼントを贈呈予定。	幼児・少年の心の問題に関わる事業として継続して取り組んでいる。今年で18年目を迎える。子供達に大変喜んでもらっている。	あかつき・ひばり園の園児	無	無	¥60,000	無		
		〃	寝屋川まつり	8月20日（土） ～21日（日）	1	無	寝屋川まつり実行委員会への参加と祭りへの協賛	少しでも地域に協力し、香里園RCを知ってもらうため、クラブにて12社協賛金を募り、寄付した。	寝屋川市及びまつりに参加する市民他	寝屋川まつり実行委員会	無	¥160,000	無	新型コロナウィルスの感染拡大により開催中止に	
くずは		2021－22年度	みんなの消毒プロジェクト	2021年9月29日	10		コロナ禍で緊急事態宣言やまん延防止措置等が発令される中、教育現場においては、公衆衛生を維持しながら学習に臨まなければならないなど、その両立が大きな負担となっている。こうした中で、より安全により利便性を持って消毒を行うために、各小学校に対し、足踏み式消毒ポンプを提供、学校現場の負担を減らし、児童が学業に専念できる環境の一助とする。	学校では消毒液そのものに対する予算はあっても、そこに付随する、より消毒しやすくなるものや工夫によってさらに感染対策を進めていけるようなものへの予算がまだ少なく、その意味でも大きな成果があった。子ども達も足踏みポンプであれば、気持ちよく積極的に消毒を行うことができ、教育現場におけるコロナ感染防止対策の一助となった。	枚方市内小学校45校	枚方市教育委員会		¥1,188,880	有	クラブのSMS（インスタグラム・FB）で発信。	回答無し
		2022－23年度	枚方市内小中学校におけるICT教育授業支援プロジェクト	2022年9月30日	20		ICT教育の推進によりプロジェクターを用いた授業も多く、充実した良好な教育環境をつくるためプロジェクタースタンドを寄贈する。	プロジェクタースタンドを用いることにより機能性、機動性が高まり、枚方市内におけるICT教育が充実され良好な教育環境の創出できる。	枚方市内小学校45校			¥645,737	有		
守口		2021－22年度													
		2022－23年度													
守ロイブニング	2020-21年度 委員長 金丸大介 2021－22年度 委員長 福田治夫 2022-23年度 委員長 水谷武志	2020-21	創立20周年記念事業 「守口市へのベンチ寄贈事業」	2020年11月5日	9		守口市へのベンチ寄贈事業	守口市駅前のバスターミナルとタクシー乗り場は多くの市民が利用します。高齢化が進む守口市では、高齢者がバスやタクシーを利用することが多く、乗車町や休憩時にベンチを使用してもらい、身体の負担軽減に寄与します。	守口市民14万人と来訪者	守口市役所		¥1,175,500	有	（広報）守口市広報と地元情報誌「アゴラ」に寄贈式の様子を掲載	無
		2021-22	守口市教育委員会人権カレンダー作成協賛	2022年3月14日			守口市教育委員会が作成する「人権カレンダー」の作成に協力する（継続事業）	児童生徒が望ましい人間関係を築いて充実した生活が送れるよう、人権カレンダーに掲載する「標語」「ポスター」「詩」を児童生徒が作成することを通して、人権意識の醸成と人権教育の充実を図る。	守口市立学校における新入生の保護者、市内公共施設および守口市民等	守口市教育委員会		¥40,000		（広報）協力団体紹介欄に守ロイブニングRCの紹介文を掲載。	
		2022-23	春のライラ　ホストクラブ担当												

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　３　組

クラブ名	担当者氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
寝屋川	大東範行	2021−22年度	なし												有
		2022−23年度	なし												
大阪東	社会奉仕委員長 南　幸治	2021-22年度	学習発表会への支援及び養護施設の子供達をキッズプラザ大阪へ招待	2021.12.12及び 2022.3.21及び 2022.6.14	26	224	自分の気持ちを伝えるレッスン及び学習発表会の開催支援 児童養護施設の子供達を、キッズプラザ大阪に招待する	コロナ禍、密にならない環境での発表会を開催することにより、不自由な生活を強いられている養護施設の子ども達に安心して遊べる場を提供できた。	子どもデザイン教室の生徒及び四恩たまみず園の子ども達	子どもデザイン教室・キッズプラザ大阪		¥611,549	有		要検討
	社会奉仕委員長 石田貴志	2022-23年度	子どもデザイン教室の子ども達とのクリスマス会inキッズプラザ大阪	2022年12月18日	20	30	子どもデザイン教室による制作発表会とクリスマス会	普段とは違う環境での作品制作・親と暮らすことができない子ども達へクリスマス会によって思い出作り	子どもデザイン教室の生徒・保護者	子どもデザイン教室		¥150,000	無		
	青少年奉仕委員 長別所　健	2022-23年度	青少年アスリート育成プロジェクト	2022年9月5日	10	100	日本の国技である柔道を通し、金メダリストの柔道家による柔道教室や講演を行うことにより、少しでも興味を持ってもらい、未来の柔道界またはスポーツ界全体を盛り上げてくれる人財の育成を目的としたプロジェクト。全国で行っているため、その一助となるべく支援の場を提供する	部活動の衰退によってもたらされる問題は少なくありません。 部活動によって体を動かす事の楽しさを理解し、生涯にわたっての運動習慣を確立することや部活動を通じての協調性や目標達成への努力の経験など貴重な体験が失われることになります。本格的な少子化時代に入りこれまでの学校という枠組みだけでは対応できない問題であると思います。この機会を設ける事により上記の歯止めとなることを目指します。	大阪市立豊崎小学校生徒と その保護者	青少年アスリートプロジェクト（天理大学柔道部）		¥940,576	有		
大阪城東	社会奉仕委員長 吉井　朋子	2021−22年度	頑張る中学生吹奏楽部を応援する	2022/3/19	14	888	カンバル中学生を応援します！堀江中学吹奏楽部は老人ホーム慰問、地域コミュニティーなどで皆様に愛されている吹奏楽部です。日本管楽合奏コンテスト全国大会で優秀賞、関西マーチング・コンテストでの金賞などを受賞しています。 コロナ禍で活動の機会を失った子供たちに、活動する場所を提供し支援します。義務教育での音楽活動をとおして、多くを学ぶこども達を応援して、地域活性化を図ります。	観客動員、演奏者　合計888名　当日YouTube生配信ｱｸｾｽ数　1500ｱｸｾｽであった。コロナ禍を振り返り、文化活動、ｴﾝﾀﾒ活動の自粛を、真っ先に断たれた状況の中で、開催を踏み切った結果、多くの生徒さん、保護者の皆さんの笑顔から開催の意義を感じることができました。	城東区と近隣の中学生・高校生	なし	なし	¥1,674,684	有		要検討
	社会奉仕委員長 佐々木　多喜子	2022-23年度	「城東まつり」への模擬店出店 （大阪モデル赤信号により開催中止）	2022/8/20	20	7000	城東区役所隣接の蒲生公園で開催される地元住民にとって夏の風物詩として、長年愛され、多くの区民が来場参加する地域最大のイベント「城東まつり」に当クラブより飲食を提供する模擬店を出店し、ロータリーと地域を身近な関係にする。	当クラブと地域の親和とロータリー活動の理解を多くの方に深めて頂ける広報の機会とする。また、当クラブが長年取り組んできた「違法薬物撲滅活動」や、奉仕活動の実績を区民の多くの方々にご承知いただき、更なる会員増強の機会にしたいと考えています。	地域住民の方々	城東区役所・城東まつり実行委員会	城東まつり実行委員会	¥320,000	無		
		2022-23年度	木蘭・コスモスコンサートの開催	2023年3月19日	25	800	地域の中学校吹奏楽部の学生たちに当クラブ地元の「城東区民ホール」で吹奏楽音楽のコンサートを開催し、音楽の素晴らしさをより広く伝える機会として企画いたします。	優秀な中学校吹奏楽部に地域コミュニティー「城東区民ホール」での演奏で吹奏楽の素晴らしさを広く伝える機会を作り、、将来人材の育成に繋げる。また、当クラブが長年取り組んできた「違法薬物撲滅活動」や、奉仕活動の実績を区民の多くの方々にご承知いただき、更なる会員増強の機会にしたいと考えています。	参加中学校吹奏楽部の生徒並びにその保護者、地域住民の方々	城東コミュニティセンター	城東コミュニティセンター	¥1,319,010	有		
		2022-23年度	日本ライトハウスチャリティーコンサート	2023年7月9日（通常は6月開催）	30	800	盲導犬育成のサポートを目的に開催される日本ライトハウス主催のシンフォニーホールでのチャリティーコンサートに協賛協力する。	第40回を数える日本ライトハウスチャリティーコンサートへは、初年度より協賛協力を行っています。長年に渡り、盲導犬を待ち望む視覚障害の方々の為に盲導犬育成の資金作りを行います。	会員、会員家族、視覚障害の方々、中学吹奏楽部の学生、その保護者、その他不特定多数	日本ライトハウス	日本ライトハウス	¥1,000,000	無		
大阪城北	社会奉仕委員長 藤田喜枝	2021−22年度	2021-22	バディウォーク関西 ドッチボール大会 文化事業助成金	2021年			チャリティーウォーキングイベント ドッチボール大会 文化事業助成金	ダウン症の理解を深めあらゆる人が共に生きる社会を願うことを目的にした活動。 スポーツを通じて子供たちとの交流。 地域と家庭のコミュニケーションを図る。	近隣の子供たち	どなたで参加自由。 都島区こども会育成連合協議会。 旭区子ども会育成連合協議会	110,000円			有
		2022−23年度	2022-23	こども食堂への寄付	2022年 11月頃			こども食堂への寄付	地域とのコミュニケーションをはかり、子育て世代の家庭への支援	近隣の小学生		100,000円			
大阪鶴見	社会奉仕委員長 吉羽	2021-22	コロナ禍にて活動できなかった												要検討
		2022-23	鶴見区民まつり	44836	20	10	鶴見区民まつりへの出店	地域住民と日本語学校留学生、地域中学生との交流、募金活動、及び当RCの活動内容のアピール	地域住民	日本語教育センター、横堤中学校		200000	無		

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　4　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
東大阪		2021－22年度													
		2022－23年度													
東大阪東	※別紙	2021－22年度													
		2022－23年度													
東大阪西		2021－22年度													
		2022－23年度													
東大阪中央	社会奉仕委員長 芝池福子	**2021-22年度**	**児童養護施設　公徳学園の皆様を枚方パークへ招待**	**2022年5月22日**	**4**	**44**	**子供達を「ひらかたパーク」に招待し、児童同士の親睦を深め学園での生活をより楽しいものにしてもらう。**	**ロータリアンが同行して子供達と交流を深める。**	**児童養護施設の入所者**	**公徳学園**		**¥444,268**	**有**	**施設の皆様の確認がわかるように当日はバッジを付けて頂いた。 コロナ渦での開催である為、今回初めてバスをチャーターし現地へ向かった。**	要検討
		2022-23年度	**児童養護施設　公徳学園の皆様をこうべ動物王国へ招待**	**2023年3月予定**	**4**	**44**	**子供達を「神戸どうぶつ王国」に招待し、児童同士の親睦を深め学園での生活をより楽しいものにしてもらう。**	**ロータリアンが同行して子供達と交流を深める。**	**児童養護施設の入所者**	**公徳学園**		**¥403,434**	**有**		
東大阪みどり		2021－22年度													
		2022－23年度													
大阪柏原	**社会奉仕委員長 酒井　雅人**	**2020-21年度**	**児童養護施設（南河学園・武田塾）2学園の子供達へ**	**2021年3月30日**	**5**	**140**	**柏原市内児童養護施設2学園の児童（3歳～18歳）にコロナ禍でのパソコン学習に対応するためのパソコン9台を寄贈**	**コロナ禍において急速に広まったZOOM等での学習に対応するため必要であるパソコンで児童達の学習をサポートする**	**柏原市内児童養護施設2学園の児童（3歳～18歳）**			**¥612,000**	**有**	**広報：柏原市広報に掲載 事後はクラブ会報に掲載**	回答無し
		2021-22年度	**児童養護施設（南河学園・武田塾）2学園の子供達のスポーツを通じての体験**	**2022年4月16日**	**12**	**175**	**柏原市内児童養護施設2学園の児童（3歳～18歳）をボーリングへ招待する**	**ボーリングというスポーツを通じての児童同士の交流**	**柏原市内児童養護施設2学園の児童（3歳～18歳）**			**¥458,555**	**有**	**広報：柏原市広報に掲載 事後はクラブ会報に掲載**	
		2022-23年度	**児童養護施設（南河学園・武田塾）2学園の子供達にコロナ禍を吹き飛ばす1日をプレゼント**	**2022年10月23日**	**14**	**175**	**柏原市内児童養護施設2学園の児童（3歳～18歳）をUSJに招待する**	**コロナ禍において一般家庭とは異なる、団体生活中における様々な規制を長く子供達に強いてきたので楽しい1日をプレゼントし、心身ともに健やかになればとの思いから企画**	**柏原市内児童養護施設2学園の児童（3歳～18歳）**			**¥1,444,812**	**有**	**広報：柏原市広報に掲載 事後はクラブ会報に掲載**	
大阪御堂筋本町	社会奉仕委員長 橋本　修	2020－21年度	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の奉仕事業	2020年 9月19日(土)	5	30	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園内の男子勉強部屋整備活動として壁の漆喰塗りを行いました。	常照園勉強部屋整備奉仕事業に会員全員の積極的な参加を求める事で奉仕の精神が未来をつくる事を再認識する。	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の児童	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の児童		1,000,000円	無		回答無し
		2021－22年度	大阪西本願寺常照園奉仕活動	2022年 3月２９日（火）	1	0	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園へ６人×２ユニットの家具等を搬入し寄贈しました。地区補助金を含め総額1,050,220円	常照園勉強部屋整備奉仕事業に会員全員の積極的な参加を求める事で奉仕の精神が未来をつくる事を再認識する。	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の児童	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の児童		1,050,220円	有		
		2021－22年度	東日本大震災奉仕活動	震災から１０年となる 2021年まで			震災奉仕活動開始から１０年となる年に、今までの活動のまとめを作成。	当初の予定通り１０年間の活動を終了できた。ただ、コロナの影響で最後に東北を訪問できなかった。活動報告書を会員の皆様に閲覧してもらえた。				０円	無		
		2021－22年度	「いわて学びの希望基金」募金箱及び寄付	例会開催時いつも	全会員		震災で親を亡くした子供たちへの支援活動。	例会時に募金箱を設置し、会員の皆さんに一年を通して意識を持ってもらった。	「いわて学びの希望基金」	「いわて学びの希望基金」		450,000円	無		
		2022－23年度	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の奉仕事業	未定	未定	未定	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園内の男子勉強部屋整備活動として壁の漆喰塗りを行いました。	常照園勉強部屋整備奉仕事業に会員全員の積極的な参加を求める事で奉仕の精神が未来をつくる事を再認識する。	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の児童	児童養護施設社会福祉法人大阪西本願寺常照園の児童		1,093,316円	有		

2022-23年度　社会奉仕アンケート
Ⅲ　４　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金使用の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
大阪難波		2021－22年度													
		2022－23年度													
大阪ネクスト		2021－22年度													
		2022－23年度													
大阪南	国内社会奉仕委員会 委員長 神藤 佳浩	2021－22年度													
		2022－23年度	うまれてうれしい『Happy to be Born』 ダイバーシティアート展示会	2022年 11月4日－5日	100	1000	障がい者の作品も健常者の作品も一緒になったオークションを開催し、作品を作った人に 直接的な支援をする。障がい者をサポートしている施設に対して、今後の活動をサポートする物品を寄贈する	障がいを持ったひとも健常者も一緒になって活躍できることを具現化するダイバーシティアート展示会を開催します。 ダイバーシティで才能をもった「ひと」か集まり、人と人とが繋がる「まち」に大阪を変革していくことを目指します。	障がいを持ったアーティスト、若手アーティスト	外務省、在日オランダ大使館、大阪府社会福祉協議会、大阪市社会福祉協議会、ミナミまち育てネットワーク	大阪府社会福祉協議会、大阪市社会福祉協議会、ミナミまち育てネットワーク	¥4,500,000	有	展示アートは全て購入が可能であり、直接的にアーティストをサポートできます。また、4日にはオランダの障がい者施設とジョイントでコンサートを実施します。運営にはRAC、インターアクト、衛星クラブにも協力いただきます。	有
八尾	※別紙	2021－22年度													
		2022－23年度													
八尾中央	社会奉仕委員長 山本与志弥	2021-22年度	なし												回答無し
		2022-23年度	なし												
八尾東	社会奉仕委員長 長尾 穣治	2021-2022	社会奉仕委員会	2021年9月	2	1	新型コロナウィルス感染症第5派により自宅療養者が増加。その支援策としてパルスオキシメーター100台を八尾市へ寄贈	患者の健康状態や症状の変化を迅速には把握するために、八尾市が自宅療養者へ無料貸与。	八尾市行政	八尾市	八尾市	¥715,000	無	ロータリーの友12月号に掲載。	無
	社会奉仕委員長 浅井　寿徳	2022-2023	社会奉仕委員会 （50周年記念事業①）	予定	未定	未定	50周年記念事業①につきましては、 八尾市もしくは八尾駅にデジタルサイネージの寄贈を検討しております。	八尾市に電子案内板などを寄贈し、市民さんに対して活用行ってもらうと同時にロータリークラブの公共イメージの拡大を行います。	八尾市民の皆様	八尾市	八尾市	¥2,900,000	無	ロータリークラブの公共イメージの拡大。 クラブの記事に掲載。	
			社会奉仕委員会 （50周年記念事業②）		未定	未定	50周年記念事業②につきましては、 USJを予定しておりますが引き続きコロナ過であり中止の可能性が高い為、現在検討中でございます。	障がいのある方との交流を行う事で、地域や社会との繋がりを大切にした支援を行います。	障がい者施設利用者様	障がい者施設の方々	障がい者施設	¥1,000,000	無	クラブの記事に掲載。	
			社会奉仕委員会 （アールブリュット）		未定	未定	アールブリュットにつきましては、 展覧会が開催される場合は引き続き 協賛する事を予定しております。	障がいのある方がアートや芸術の作品展に参加する事で社会との関わりやその価値をアールブリュットを通して支援ができます。	八尾市民の皆様	八尾市行政	アールブリュット展覧会	¥100,000	無	クラブ記事に掲載。	
			社会奉仕委員会 （地区補助金事業・貧困家庭への奉仕）		未定	未定	貧困家庭への奉仕につきましては、困窮している子供たちに対して食品パックを送る支援を予定しております。	少子化や核家族化などの進行また、コロナ過による貧困など子供や子育てをとりまく環境が急激に大きく変化している中生活の困窮している世帯の子供たちに対して食品の支援をします。	生活困窮世帯の子供たち	八尾市	八尾市	¥1,000,000	有	クラブ記事に掲載。	

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　5　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金使用の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
大阪堂島	※別紙	2021－22年度													
		2022－23年度													
大阪フレンド	社会奉仕委員長 深澤一紀	2021-22年度	少林寺拳法　防犯に役立てる護身術講習（第11回）	2022年3月16日	14	0	・女性にも使える護身術 ・これだけでも十分役立つ護身術	命を守る初動を学習する	ロータリアン、知人	無し	事務局	¥0	無	クラブのHPに掲載	要検討
		2021-22年度	普通救命救急AED講習会（第9回）	2022年5月18日	13	0	AED使用方法を学ぶ	命を守る初動を学習する	ロータリアン、知人	大阪市消防署・大阪市消防振興協会	事務局	¥0	無	クラブのHPに掲載	
		2022-23年度	少林寺拳法　防犯に役立てる護身術講習（第12回）	2022年9月7日	22	0	・女性にも使える護身術 ・これだけでも十分役立つ護身術	命を守る初動を学習する	ロータリアン、知人	無し	事務局	¥0	無	クラブのHPに掲載 IM第5組に発信した	
		2022-23年度	普通救命救急AED講習会（第10回）	2023年3月1日	未定	未定	AED使用方法を学ぶ	命を守る初動を学習する	ロータリアン、知人	大阪市消防署・大阪市消防振興協会	事務局	¥0	無	クラブのHPに掲載 IM第5組に発信した	
大阪みおつくし		2021－22年度													
		2022－23年度													
大阪西北	社会奉仕委員長 井上芳郎	2020－21年度	体験授業in大開小学校	########	5	600	当クラブ創立50周年記念事業として、音楽・演劇・スポーツなどの講師や団体を小学校に派遣し、実際に児童に体験させるような体験型プログラムを企画し提供する	我が国の未来を担う小学生に質の高い体験・経験を継続的に提供することにより、地域社会に貢献する	大開小学校児童、保護者、大開小学校卒業生、近隣住民	大開小学校、和奏ユニット蓮風、大開小学校創立100周年記念式典実行委員会、地区自治会等	無	¥300,000	無	・大開小学校創立100周年記念式典の一部として実施 ・事前に小学校と打ち合わせして保護者・近隣住民に周知 ・コロナ禍により、ロータリアン人数制限及び演奏規模縮小	
		2021－22年度	体験授業in玉川小学校	########	5	490	当クラブ創立50周年記念事業として、音楽・演劇・スポーツなどの講師や団体を小学校に派遣し、実際に児童に体験させるような体験型プログラムを企画し提供する	我が国の未来を担う小学生に質の高い体験・経験を継続的に提供することにより、地域社会に貢献する	玉川小学校児童	玉川小学校、和奏ユニット蓮風	無	¥300,000	無	・事前に小学校と打ち合わせして保護者に周知（観覧は児童のみ） ・コロナ禍により、ロータリアン人数制限及び演奏規模縮小	
		2022－23年度	体験授業in上福島小学校	########	5	500	当クラブ創立50周年記念事業として、音楽・演劇・スポーツなどの講師や団体を小学校に派遣し、実際に児童に体験させるような体験型プログラムを企画し提供する	我が国の未来を担う小学生に質の高い体験・経験を継続的に提供することにより、地域社会に貢献する	上福島小学校児童	上福島小学校、和奏ユニット蓮風	無	¥300,000	無	・事前に小学校と打ち合わせして保護者に周知予定（観覧は児童のみ） ・コロナ禍により、ロータリアン人数制限及び演奏規模縮小予定	
大阪リバーサイド	※別紙	2021－22年度													
		2022－23年度													
大阪船場	社会奉仕委員長 清水　清一	2022-23年度	熊本ハ代南ロロータリークラブと友好締結実施プロジェクト	2023年6月予定	クラブ全員	未定	ここ数年来の交流を更に深め、お互いを通じ地域の奉仕活動を行う	交流を通じて共通の奉仕活動の実施協力を行い、同時にお互いのクラブの友好を作り上げる。	相手先ロータリークラブ	―					回答無し
		〃	ロータリー学友会の活動支援協力	今年度中	5名程度	0	特に米山学友会への活動支援協力を行う。	米山学友会がロータリー精神を持ち、世界の架け橋として活動していける環境を作り出すと共に活動ができる場の協力、指導することにより将来のロータリー活動の理解者として成長を目指す。	米山学友会会員	―					
大阪心斎橋	社会奉仕委員長 岩佐　厚	2022－23年度	「TSURUMIこどもホスピス」への支援と募金活動。	2022年7月3日	18名	60名	大阪府医師会フィルハーモニー定期演奏のロビーにて、「TSURUMIこどもホスピス」のパネル展示と募金活動	「TSURUMIこどもホスピス」の存在はまだまだ知られていないのでその広報活動と募金活動。	コンサート来場者	大阪府医師会フィルハーモニー	当ロータリークラブ広報委員会	¥0	なし	230009円　の浄財が集まりました。	回答無し
			大阪市立南小学校での出前授業「命の授業」と「体力増進用用具」の寄贈	2022年11月予定			6年目を迎える「命の授業」は産婦人科の専門医を講師に招聘して行う。「体力増進用用具」に関しては学校側に聞き取りを行い支援内容の検討を行います。	中央区の学校であるが約50%が外国籍の児童であり、命の尊さを共に学びそして、体力増強を期待する。	大阪市立南小学校　6年生児童	大阪市南小学校、佐久間産婦人科	当ロータリークラブ広報委員会	¥150,000	なし		
			青色パトロールの継続と再構築	2022年11月予定	41名 全員参加		COVID-19で3年間中断をしていたが、今年度にパトロール車を購入（リース）をし再開する予定である。また、例会場を同じくする他のRCにも働きかけて共同事業にしたいと思っている。	当地区の学童の下校時間にパトロールを行い、事件事故を抑止する。	中央区（心斎橋、南船場、島之内など）の学童及び住民。	大阪府南警察署	当ロータリークラブ広報委員会	¥120万円程度。	なし		
			自殺防止センターへの寄付及び啓蒙活動	2022年10月	41名		啓蒙活動と寄付	大阪市中央区島之内教会からスタートしたセンター事業は全国的な活動となりましたが、景気の後退やCOVID－19の蔓延で支援の必要性が高まっております。			当ロータリークラブ広報委員会	10万円	なし		
			フィリピン、マニラ市「パテロス公立高校」への奨学金支援	2023年4月予定	20名		国際奉仕委員会と連携して生徒への学習支援	3年前よりパテロス公立高校に当クラブの奨学金支援を実施、将来生徒たちが国際人材として育ち、両国の懸け橋になる事を期待します。	フィリピン マニラ市パテロス公立高校	マカテイーオリンピアRC （フィリピン）	当ロータリークラブ広報委員会	12.5万円	あり		

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　5　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な連携先	費用総額	補助金使用の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働奉仕活動
					RC	RC以外									
大阪西南	社会奉仕委員長 高田充史	2022-23年度	チャイルド・ケモ・ハウス支援チャリティーゴルフコンペ	2022年10月7日			チャイルド・ケモ・ハウスは小児がんをはじめとした医療的ケアの必要な子どもたちが家族と一緒に滞在しながら専門的な治療が受けられる病院と家の中間的な施設です。治療を受けている子どもたちとそのご家族に寄り添い、このコロナウイルス蔓延の生活の日々に少しでもエネルギーが湧く奉仕事業にできればと思っています。	チャリティーゴルフコンペ開催によるチャイルド・ケモ・ハウスの活動支援と運営の円滑化（昨年は炊飯器を寄贈）	NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス	NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス	NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス	¥0	無	・他クラブの会員様もご参加をお願いいただけましたら幸いです ・事後はクラブと地区のHPに記事掲載。	要検討
		2022-23年度	NPO法人ママCOM	今期中			NPO法人mamaコムと連携し、コロナ禍の地域社会で妊娠中、産後の子育てが要因で職にも就けず、人とのつながりを失い心身の変化に戸惑う母親たちに対する支援として子育て中も安心して家庭で働きながら、社会との接点を持ち続けることが可能な就業支援を行います。	NPO法人mamaコムを支援し、地域社会でコロナ禍で子育てでストレスを抱える母親の就業支援に貢献する。	幼児を子育て中の母親	NPO法人mamaコム	NPO法人mamaコム	¥700,000	無	・他クラブの会員様もご参加をお願いいただけましたら幸いです ・事後はクラブと地区のHPに記事掲載。 ・大阪日日新聞に取材交渉予定。	
大阪ユニバーサルシティ	社会奉仕委員長 松山　三雄	2020-21年度	第19回ロータリーXmas in USJ	2020年12月5日	23	71	児童養護施設の子供たちをUSJに招待し、一日親代わりとなっていっしょに過ごす恒例の奉仕プロジェクトであるが、コロナ禍の為USJでの開催を中止 ツリーやXmasプレゼント・会員からのビデオレターを届ける等、形を変えて実施	日頃は施設で集団生活を送る子供たちに、手と手をつないで一対一で接し、家庭的な温もりを感じてもらう時間を作ることで、子どもたちの健全な発達の一助となることを願うUSJで直接会うことは出来なかったが、会員からビデオレターを送り、繋がりを維持する	市内二つの児童養護施設の子ども 2才～小学生　約71人（USJでの開催が無くなったのでプロジェクト対象年齢を拡大してプレゼントを贈る）	児童養護施設 海の子学園入舟寮、 児童養護施設 田島童園、 合同会社ユー・エス・ジェイ		¥898,782	有	クラブ創立の翌年から毎年続けて来た奉仕活動	要検討
		2021－22年度	第20回ロータリーXmas in USJ	2021年12月11日→ 5月14日に延期	21	71	児童養護施設の子供たちをUSJに招待し、一日親代わりとなっていっしょに過ごす恒例の奉仕プロジェクト。 コロナの状況から5月に延期したが昨年に続きUSJでの開催を中止。 12月にはXmasプレゼントと会員からのメッセージ動画を送る	日頃は施設で集団生活を送る子供たちに、手と手をつないで一対一で接し、家庭的な温もりを感じてもらう時間を作ることで、子どもたちの健全な発達の一助となることを願う今年も直接会うことは出来なかったが、会員からのメッセージ動画を送り親交を図る	市内二つの児童養護施設の子ども 2才～小学生　約71人（USJでの開催が無くなったのでプロジェクト対象年齢を拡大してプレゼントを贈る）	児童養護施設 海の子学園入舟寮、 児童養護施設 田島童園、 合同会社ユー・エス・ジェイ		¥285,009	無	クラブ創立の翌年から20年、毎年続けて来た奉仕活動	
		2022-23年度	第21回ロータリーXmas in USJ	2023年2月25日予定	33	100	児童養護施設の子供たちをUSJに招待し、一日親代わりとなっていっしょに過ごす恒例の奉仕プロジェクト 他クラブやRAC・会員家族の協力を得て3年ぶりにUSJで直接子供たちと手と手をつなぐプロジェクトの実施を目指す 福島区民祭りに参加し、原資の一部になるバザー出店を実施する	日頃は施設で集団生活を送る子供たちに、手と手をつないで一対一で接し、家庭的な温もりを感じてもらう時間を作ることで、子どもたちの健全な発達の一助となることを願う子供たちも楽しみに待っていてくれており、今年度は3年ぶりにUSJでの開催を目指す	市内二つの児童養護施設の子ども 4才～小学生　約50人をUSJに招待の予定	児童養護施設 海の子学園入舟寮、 児童養護施設 田島童園、 合同会社ユー・エス・ジェイ		予算 ¥1,800,000	無	クラブ創立の翌年から20年、毎年続けて来た奉仕活動	
大阪アーバン	社会奉仕委員長 中辻大輔	2021-22年度	社会福祉法人日本ライトハウスへのブザー付き個数はかりの寄贈	########	4	2	社会福祉法人日本ライトハウスにブザー付き個数はかり3台の寄贈し、視覚障がい者の就労・社会参加活動を支援した。	視覚障がい者の就労・社会参加活動を支援。	日本ライトハウスに通所する視覚障がい者約50名	社会福祉法人日本ライトハウス	社会福祉法人日本ライトハウス	¥615,670	有	事後に当クラブと地区のHPに記事掲載。	要検討
		2021-22年度	東淀川警察署への電光サイン看板の寄贈	2021年12月1日	8	4	東淀川警察署への電光サイン看板を寄贈し、地域への安全啓蒙活動を支援した。	東淀川警察署管内住民への安全啓蒙活動を支援。	東淀川警察署管内の住民	東淀川警察署	東淀川警察署	¥412,500	無	事後に当クラブと地区のHPに記事掲載。	
		2022-23年度	未就学児用の自動体外式除細動器（AED）と蘇生法教育幼児モデルの寄贈および安全法講習の実施	2022年秋			にこにこ保育園（高槻市内）へ未就学児用の自動体外式除細動器（AED）を寄贈し、日赤大阪府支部へ蘇生法教育幼児モデルを寄贈し、日赤救急指導員が同園で安全法講習を行う。	園児の保育者及び保護者へAED蘇生安全法講習を行い、園児の安全面を高めるとともに、日赤大阪支部が同園及び未就学児施設で蘇生安全法講習を行うことを支援。	にこにこ保育園の保育者・保護者、日赤大阪支部	日赤大阪支部		¥400,555	有		
大阪うつぼ	社会奉仕委員長 市村　孔	2021－22年度	なし												要検討
		2022－23年度	子ども食堂『晴れるや』/放課後カフェ『あくありうむ』への支援	2022.7.1～ 2023.6.30	30	150（延べ）	・年間通じて『第一木曜日は和菓子の日』と定め、放課後カフェへメンバーを派遣し、子供たちと交流、社会奉仕月間には、子ども食堂代表を招聘し卓話実施	1回のイベントに終わることなく、年間通じて子供たち、スタッフの皆さんと交流を深め、うつぼメンバーに子ども食堂の現状への理解を深め、更なる支援につなげていく	子ども食堂に通う小学生、ご家族	・子ども食堂『晴れるや』　・浪芳庵	・子ども食堂『晴れるや』 ・浪芳庵	¥500,000	無	・活動内容を随時ホームページ/SNSにて発信	
大阪西		2021－22年度													
		2022－23年度													

2022-23年度　社会奉仕アンケート
IM　６　組

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等	協働 奉仕活動
					RC	RC以外									
大阪		2021−22年度													
		2022−23年度													
大阪イブニング	末吉　勘四郎重久	2021-22年度	史跡・平野環濠清掃・草刈り 及び近隣公園清掃	2021年11月6日	10	120	史跡である場所があまりにも汚い為、2005年に実施。以後、本年で18年目。現在は平野区の都市景観指定に。	史跡である場所があまりにも汚い為、2005年に実施。以後、本年で18年目。現在は平野区の都市景観指定に。	地域	平野区役所、平野郵便局長の会、大阪東南環境事業センター、まち案内人、平野の風、公園愛護会、地域活動協議会、社会福祉協議会、平野連合町会、平野小学校PTA、元RCメンバー、府会議員事務所		¥65,000		大阪日日新聞に掲載。地域新聞・平野だんじり新聞、社会福祉協議会発行「ひろの」に掲載。平野区広報「広報ひらの」に掲載。クラブHPに掲載。	要検討
		2021-22年度	全国金魚すくい大会平野区予選	2022年6月18日			区民のための1つのお祭り、金魚すくい大会。現在はコロナの為、国内大会ですが世界大会として開催しております。（大和郡山市で決戦大会あり）	商店街活性化委員会に協賛広告、及び参加	平野区民	平野区役所、平野商店街		¥10,000			
		2022-23年度	史跡・平野環濠清掃・草刈り 及び近隣公園清掃	2022年11月5日 予備日　11月19日								¥100,000			
大阪平野		2021−22年度													
		2022−23年度													
大阪城南		2021−22年度													
		2022−23年度													
大阪中之島	※別紙	2021−22年度													
		2022−23年度													
大阪大手前	社会奉仕委員長 辻村和弘	2022-23年度	未定	未定	未定	未定	大阪天満橋RC、大阪中之島RCと共に３クラブ合同で社会奉仕事業を毎年行っており、本年度は当クラブがホストとなり、事業を計画しています。コロナ窩の為全て未定ですが、現状で出来る事を考え、３クラブ合同で実施したいと考えております。	コロナ窩の為、人道的支援が難しい状況ですので、社会的支援をで地域に貢献できたらと考えております。	未定	未定	未定	未定	無		有
大阪咲洲	社会奉仕委員長 森　優也	2020-21	近隣福祉団体への寄付		15	3	近隣社会福祉団体、3団体へ寄付	支援	・公益財団法人　大阪交通災害遺族会　社会福祉法人　・大阪市住之江区社会福祉協議会　・社会福祉法人　ペガサス			¥300,000	無し		要検討
		2021-22	近隣福祉団体への寄付		17	3	近隣社会福祉団体、4団体へ寄付	支援	・公益財団法人　大阪交通災害遺族会　社会福祉法人　・大阪市住之江区社会福祉協議会　・社会福祉法人　ペガサス			¥300,000	無し		
		2022-23	近隣福祉団体への寄付			3	近隣社会福祉団体、5団体へ寄付	支援	・公益財団法人　大阪交通災害遺族会　社会福祉法人　・大阪市住之江区社会福祉協議会　・社会福祉法人　ペガサス			¥300,000	無し		
大阪東南	社会奉仕委員長 松井　研次	2020-21年度	無し												無
		2021-22年度	クラブ創立35周年記念事業 認定NPO法人 CPAO支援	2021年9月17日 ～　2022年6月26日	4		生野区の困窮状態にある子供とその親を中心にサポートされている認定NPO法人CPAOに食材購入代を寄贈し支援した。	普段食べることができなかった食材で料理が出来たり、バーベキュー等活動が出来て、心も豊かになり子供達の笑顔が増えた。	生野区の困窮状態にある子供とその親	認定NPO法人CPAO	認定NPO法人CPAO	¥350,000	無		
		2022−23年度	生野まつりへの協賛	2022年11月13日	未定		コロナ禍のため2年間集客型での開催が見送られていた生野まつりへの協力。	地域の活性化	生野区の地域住民、企業、個人事業者、官公署、各種団体	一般社団法人大阪市コミュニティ協会　生野支部協議会	一般社団法人大阪市コミュニティ 協会	未定	無		
大阪天満橋	社会奉仕委員長 望田　謙三	2022-23年度	大阪市立児童院に対する支援事業	2023/5/20予定	7	7	RACメンバーと協力し、児童院の子供とバーベキューを行う	RACメンバーに児童院について勉強する機会を与えるとともに、児童院の生徒に対しては、みんなの事を気にかけている大人がいるということを認識してもらう効果を期待します。	RAC　及び　児童院の生徒	大阪市立児童院		¥150,000	無し		有
		2022-23年度	赤十字献血センターの献血事業	2022/12頃と2023/6頃の　予定	7	6	献血事業	RACメンバーと協力し献血事業を行うことにより重要性を学んでいくとともに誘う（広報する）人を育てていきます	RAC　及び　一般の人	日本赤十字社・大阪府赤十字献血センター		¥100,000	無し		
大阪天王寺		2021−22年度													
		2022−23年度													
大阪帝塚山		2021−22年度													
		2022−23年度													

2022-23年度 社会奉仕アンケート　※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等
					RC	RC以外								
大阪中央RC	社会奉仕委員長 有田 泰弘	2020-21年度	フリーダム創生が作成するカレンダーの販売支援	2020年9月～11月	140品 ※販売数	不明	フリーダム創生（社会福祉法人身体障害者自立協会運営）が作成する“手すき紙製絵入りカレンダー”等の販売。	売上（140品136,000円）の一部がフリーダム創生の活動資金として寄付される。	フリーダム創生の活動の賛同者等	フリーダム創生（社会福祉法人身体障害者自立協会運営）			無	
		2020-21年度	近隣小学生保安のための防犯ブザーの寄贈	2021年3月寄贈	RCとしての取組み		大阪府曽根崎警察署経由で近隣小学校の児童に防犯ブザーを寄贈。	防犯ブザー200個寄贈し、小学校児童の安全面の強化。	近隣の小学生（扇町小学校、菅北小学校）	大阪府曽根崎警察署 大阪そねざきRC		￥105,930	無	・大阪そねざきRCとの連携 ・大阪中央RCにおいては青少年奉仕委員会の活動として実施。
		2020-21年度	パソコンのリユース事業（はじまるくんパソコン寄贈プログラム）	2021年6月寄贈	RCとしての取組み		企業等において使用されたパソコンを障がいをお持ちの方が働く施設で再生作業を施し、福祉団体等へ寄付をする。（株式会社オージス総研様の取組み）	パソコンリユースによる環境貢献。 障がいをお持ちの方などの就労支援。 福祉団体等（寄贈先）におけるIT支援。	はじまるくんパソコン寄贈プログラムに賛同する企業等（PC提供者） 児童養護施設等（PC寄贈先）	株式会社オージス総研（事務局）		￥100,000	無	
		2021-22年度	Re Design Kyobashiプロジェクト	2021年7月～10月	延べ多数	延べ多数	犯罪発生が問題となっている京橋駅近くの高架下トンネル部に壁画を作成し、薄暗く治安が悪いイメージを一新させる。	誰もが安心して通行できる明るい雰囲気にすることで、京橋の地域全体のイメージアップに貢献。人が集まるスポットとして期待される。	地元の方、京橋を訪れた方等	都島警察署、都島区役所、京橋地域安全なまちづくり連絡協議会、JR西日本、大阪デザイナー専門学校等		￥1,057,250	有	・完成披露会（2021年10月11日）においてテレビ局、新聞社等の多くのメディアによる取材を受けた。 ・“ロータリーの友”に記事掲載（2022VOL.70NO.2）。 ・同じデザインのTシャツを着用することにより関係者の一体感向上。
		2021-22年度	フリーダム創生が作成するカレンダーの販売支援	2021年9月～11月	94品 ※販売数	不明	フリーダム創生（社会福祉法人身体障害者自立協会運営）が作成する“手すき紙製絵入りカレンダー”等の販売。	売上（94品88,500円）の一部がフリーダム創生の活動資金として寄付される。	フリーダム創生の活動の賛同者等	フリーダム創生（社会福祉法人身体障害者自立協会運営）			無	
		2021-22年度	子ども食堂への食器寄贈	2021年7月寄贈	RCとしての取組み		佐賀県の有田RCから提供いただいた有田焼の食器を子ども食堂に寄贈	子ども食堂の支援とともに子供たちに喜んでいただく。	子ども食堂（「山之内子ども食堂」「にしよど子ども食堂なもなも」「いっしょにごはん会」）、並びに子ども食堂を利用するお子様。	有田RC			無	・有田RCとの共催 ・大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブとの共催 ・寄贈後、子ども食堂をそれぞれ訪問（2021年11月）し、贈呈式、見学会を実施した。
		2021-22年度	「新年の集い」への支援	2022年1月9日	20		大阪市舞洲障がい者スポーツセンターが主催する「新年のつどい」に対して、抽選会用商品の寄贈や特設コーナーでの運営支援。	お正月にちなんだ催しにより、参加者に楽しく過ごしていただく。	障がいのある人とその家族、介助者等	大阪市舞洲障がい者スポーツセンター主催			無	
		2021-22年度	近隣小学生保安のための防犯ブザーの寄贈	2022年3月寄贈	RCとしての取組み		大阪府曽根崎警察署経由で近隣小学校の児童に防犯ブザーを寄贈。	防犯ブザー200個寄贈し、小学校児童の安全面の強化。	近隣の小学生（扇町小学校、菅北小学校）	大阪府曽根崎警察署 大阪そねざきRC		￥111,430	無	・大阪そねざきRCとの連携 ・大阪中央RCにおいては青少年奉仕委員会の活動として実施。
		2021-22年度	パソコンのリユース事業（はじまるくんパソコン寄贈プログラム）	2022年6月寄贈	RCとしての取組み		企業等において使用されたパソコンを障がいをお持ちの方が働く施設で再生作業を施し、福祉団体等へ寄付をする。（株式会社オージス総研様の取組み）	パソコンリユースによる環境貢献。 障がいをお持ちの方などの就労支援。 福祉団体等（寄贈先）におけるIT支援。	はじまるくんパソコン寄贈プログラムに賛同する企業等（PC提供者） 児童養護施設等（PC寄贈先）	株式会社オージス総研（事務局）		￥100,000	無	
		2022-23年度	フリーダム創生が作成するカレンダーの販売支援	2022年9月～11月			フリーダム創生（社会福祉法人身体障害者自立協会運営）が作成する“手すき紙製絵入りカレンダー”等の販売。	売上の一部がフリーダム創生の活動資金として寄付される。	フリーダム創生の活動の賛同者等	フリーダム創生（社会福祉法人身体障害者自立協会運営）			無	
		2022-23年度	「新年の集い」への支援	2023年1月			大阪市舞洲障がい者スポーツセンターが主催する「新年のつどい」に対して、抽選会用商品の寄贈や特設コーナーでの運営支援。	お正月にちなんだ催しにより、参加者に楽しく過ごしていただく。	障がいのある人とその家族、介助者等	大阪市舞洲障がい者スポーツセンター主催		￥100,000	無	
		2022-23年度	親子で楽しみながら学ぶ「食の世界」イベント	2023年3月			親子で楽しみながら学ぶ「食の世界」と題して、「食」を通して親子で様々な体験をしてもらうイベント。	「フードロス」、「食事の大切さ」、「食事ができる事への感謝」、「親子のコミュニケーションの大切さ」を体験を通じて知る。	希望される親子			￥1,100,000	有	・メディア関係にもご案内し取材していただけるような取組みとしたい。 ・大阪中央ミレニアルズロータリー衛星クラブ、大阪中央RAC委員会との共催
		2022-23年度	パソコンのリユース事業（はじまるくんパソコン寄贈プログラム）	2023年6月			企業等において使用されたパソコンを障がいをお持ちの方が働く施設で再生作業を施し、福祉団体等へ寄付をする。（株式会社オージス総研様の取組み）	パソコンリユースによる環境貢献。 障がいをお持ちの方などの就労支援。 福祉団体等（寄贈先）におけるIT支援。	はじまるくんパソコン寄贈プログラムに賛同する企業等（PC提供者） 児童養護施設等（PC寄贈先）	株式会社オージス総研（事務局）		￥100,000	無	

【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）	有

4

2022-23年度 社会奉仕アンケート ※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
吹田RC	社会奉仕委員長 稲田正毅	2021−22年度	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園に対する子供たちの安全を見守るための防犯カメラの設置支援（青少年奉仕委員会との共同事業）	贈呈式：2022年5月15日	8	多数	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園の新築家屋において、子どもたちの安全を守るための防犯カメラの設置を行った。	「地域に持続的に貢献できるような、息の長い奉仕活動の芽を育てる」観点からの新規継続事業としてスタート。	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園の入居児童等	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園	¥510,000	無	贈呈式についてはクラブのHPに記事掲載
		2021−22年度	吹田カメの子会：マラソン大会への協賛	2022年2月20日	6〜10	100名以上	吹田カメの子会主催のマラソン大会への協賛	地域と繋がる社会奉仕事業を行なうこ	吹田カメの子会マラソン大会参加者	吹田カメの子会、吹田市、日本万国博覧会記念協会、財団法人吹田市健康づくり推進事業団	吹田カメの子会、吹田市、日本万国博覧会記念協会、財団法人吹田市健康づくり推進事業団	¥150,000	無し	マラソン大会の様子はクラブのHPに記事掲載
		2021−22年度	その他地域行事への協賛	2021−2022	−	−	地域行事への協賛	地域と繋がる社会奉仕事業を行なうこ	地域行事参加者	各種	−	合計¥73,000	無し	
		2022−23年度	「千里メディカルラリーwith阪大救命」への協賛	2022年11月5日	−	450	チーム医療の重要性啓発、救急医療の質向上を目的に、模擬状況におかれた模擬患者を診察して、限られた時間内にどれくらい的確に治療することができるかを競う技能コンテストへの協賛	コロナ禍における医療関係者への支援	医療機関	社会福祉法人大阪府済生会千里病院、大阪大学	社会福祉法人大阪府済生会千里病院、大阪大学	¥100,000	無し	開催の趣旨に賛同し、協賛金の支出（うち56,000円は各会員からの寄付）
		2022−23年度	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園に対する継続支援	2022−2023	−	−	「地域に持続的に貢献できるような、息の長い奉仕活動の芽を育てる」観点からの継続事業を検討中	「地域に持続的に貢献できるような、息の長い奉仕活動の芽を育てる」観点からの継続事業を検討中	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園の入居児童等	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園	児童養護施設 社会福祉法人大阪西本願寺常照園	¥100,000	無し	
		2022−23年度	こども食堂支援	2022−2023	−	−	地域に対する継続的支援の観点から、こども食堂に対する何らかの支援ができないか検討中	子どもの貧困問題に焦点を当て、「地域に持続的に貢献できるような、息の長い奉仕活動の芽を育てる」観点からの継続事業を検討中	吹田市内のこども食堂	−	−	−	無し	
		2022−23年度	吹田カメの子会：マラソン大会・駅伝大会への協賛	2022−2023	−	−	吹田カメの子会主催の駅伝大会・マラソン大会への協賛	地域と繋がる社会奉仕事業を行なうこ	吹田カメの子会 駅伝大会・マラソン大会参加者	吹田カメの子会、吹田市、日本万国博覧会記念協会、財団法人吹田市健康づくり推進事業団	吹田カメの子会、吹田市、日本万国博覧会記念協会、財団法人吹田市健康づくり推進事業団	¥300,000	無し	
		2022−23年度	その他地域行事への協賛	2022−2023	−	−	地域行事への協賛	地域と繋がる社会奉仕事業を行なうこ	地域行事参加者	各種	−	¥60,000	無し	
【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）					要検討								

2022-23年度 社会奉仕アンケート　※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
吹田西RC	社会奉仕委員長 橋本幸治	2021-22年度	クリーンデー活動	毎月1日 7:30-8:30	延べ95名	延べ750名	毎月1日に江坂駅周辺の清掃活動を行うことにより、きれいなまち作りを目指す。	きれいなまちは、安全安心な町につながる効果がある	RCメンバー 近隣企業従事者	江坂企業協議会	―	・手袋代1,311円 ・10周年記念タオル代¥53,900	無	・江坂企業協議会と連携して江坂駅周辺を毎月1回、1日に交互で清掃活動を実施して10週年になります。実施後はクラブ週報に掲載。
		2021-22年度	献血活動	2021年8月26日 2022年3月24日	12名	100名	日本赤十字社の献血に協力し血液不足に備える	誰もが出来る献血の重要性を理解してもらう	一般成年者	日本赤十字社、株式会社ビケンテクノ	日本赤十字社	・献血記念品代 ¥16,004	無	・例年、年2回（9月、3月）会員企業の協力で実施。
		2021-22年度	大阪府交通安全キャンペーン 大阪府無事故無違反チャレンジコンテスト	2021年10月1日～ 2022年3月31日	20名	―	RCメンバーの無事故・無違反キャンペーン	RCメンバーはキャンペーンに参加して交通安全の意識を高め模範となる為	RCメンバー	吹田交通安全自動車協会、大阪府警吹田警察署	吹田交通安全自動車協会	・¥13,400 （¥670/1人×20名）	無	・RC会員が無事故・無違反を率先垂範する為。
		2021-22年度	ジャンボ将棋事業	2021年7月1日～ 2022年6月30日	6名	26名	地区補助金を利用し吹田歴史文化まちづくりセンターにジャンボ将棋駒を寄贈し、そこを起点に市内小学校で利用してもらう。	グループで相談しながらゲームを進めることにより自己主張や相互理解の重　　要性を楽しみながら学べる	主に吹田市内小・中学生	吹田歴史文化まちづくりセンター　浜屋敷	―	¥824,696 内 地区補助金 ¥414,260	有	・坂田三吉氏がゆかりのあった吹田市の「吹田歴史文化まちづくりセンター　浜屋敷」に市内の小・中学生が将棋を通してグループ学習や対戦が出来るように「ジャンボ将棋2セット」を寄贈しました。
	社会奉仕委員長 近藤 亘	2022-23年度	クリーンデー活動	毎月1日 7:30-8:30	7月1日 11名 8月1日 10名	8月1日約 130名程度	毎月1日に江坂駅周辺の清掃活動を行うことにより、綺麗な街作りを目指す。	綺麗な街は、安全安心な街に繋がる	RCメンバー 近隣企業従事者	江坂企業協議会	―	・予算2～3千円程度	無	・長きに亘り江坂企業協議会と連携している当クラブの継続事業。　・屋外清掃の為、雨天以外はコロナ禍でも密にならず実施可能で、　早朝の短時間の実施につき、業務に影響が出にくい。　・比較的費用が掛からない。（毎回必要なのは手袋とゴミ袋程度）
		2022-23年度	献血活動	2022年8月25日 2023年3月予定	未定	未定	日本赤十字社の献血に協力し血液不足に備える	献血の重要性を理解してもらい、献血可能方の献血を促進する	一般成年者	日本赤十字社、株式会社ビケンテクノ	日本赤十字社	・献血記念品第として予算2～3万円程度	無	・例年、年2回（9月、3月）会員企業の協力で長年実施しているが、今後は協力団体を増やしRACとの連携も模索したい。
		2022-23年度	大阪府交通安全キャンペーン 大阪府無事故無違反チャレンジコンテスト	2022年10月1日～ 2023年3月31日	未定	―	RCメンバーの無事故・無違反キャンペーン	RCメンバーはキャンペーンに参加して交通安全の意識を高め模範となる為	RCメンバー	吹田警察交通安全協会、大阪府警吹田警察署	吹田警察交通安全協会	・予算1.5万円程度	無	・RC会員が無事故・無違反を率先垂範し、交通違反や延長線上にある交通事故を少しでも減らす努力をしたい。
		2022-23年度	ジャンボ将棋事業	2022年7月1日～ 2023年6月30日	8月17日 実施10名	8月17日 実施30名	吹田歴史文化まちづくりセンターに寄贈したジャンボ将棋を有効活用して市内の小・中学性を中心に利用してもらう。	グループで相談しながらゲームを進めることにより自己主張や相互理解の重要性を楽しみながら学べる	吹田市内小・中学生、他	吹田歴史文化まちづくりセンター　浜屋敷	―	・予算10～20万円程度	無	・昨年はコロナ禍で市内小・中学生に対しあまり実施出来なかったが、今後はコロナの状況を見据えて小中学生を中心に、高齢者や一般市民も将棋を通じて交流が出来るように積極的に活用を考え、将棋の解説も含め高段者を招聘したい。
【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）					要検討								

2022-23年度 社会奉仕アンケート ※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
高槻RC	2020-21年度 社会奉仕委員長 石田 佳弘	2020-21年度	献血活動事業	令和3年3月20日(土) 10:00～16:30	10名	協力団体 69名 献血人数 66名	阪急高槻市駅高架下広場にて献血活動を実施。	医療技術が進歩した現在においても血液を人工的に作り出すことは難しく、その不足は輸血を待つ方々に大きく影響します。人の多く集まる場所において献血の大切さを訴え、安定した輸血用血液の確保のため献血活動を通して患者様のお役に立てる様に活動する。また献血を希望されたにも関わらず血色素量が少ない等の理由により献血の出来ない方に、次回できるよう食事指導などの相談に専門の薬剤師が対応する。	大阪府民・高槻市民	日本赤十字血液センター 高槻市薬剤師会 高槻中学・高校IAC 茨木保健所		¥19,668	無	
			いのちキラキラ食栽活動	通年	コロナ禍 参加無し	コロナ禍 参加無し	2008年より「いのちキラキラ食栽活動」と名付け、高槻市教育委員会との共同プロジェクトとして高槻の幼稚園に通う園児と保護者を対象に発足し、13年目を終了することができた。	野菜の土入れ・種まきから収穫までを親子で思考錯誤しながら野菜の栽培を通じて「いのち」の大切さを味わい、自然と親しみ、環境や人との係わり合いによって豊かな感性と創造的表現力を伸ばし、また保護者にも「育てる」という価値観に立って子どもと共働していくことの大切さを実感していただくことを目的として様に各園の栽培活動報告書としての冊子が作成された。	高槻市の幼稚園に通う園児と保護者	高槻市教育委員会との共同プロジェクト		¥191,312	無	
			高槻シテイーハーフマラソン支援活動	コロナ禍で中止 令和3年1月17日(日) 9:30～15:00	コロナ禍 中止	コロナ禍 中止	例年、ポイントスタッフとしてマラソンコース上の警備およびス負傷者の救援並びに清掃活動を行う。		高槻シテイーハーフマラソン参加者	高槻市シティハーフマラソン実行委員会		¥0	無	
			薬物乱用防止キャンペーン活動	コロナ禍で中止 令和2年9月6日(日) 10:00～15:00	コロナ禍 中止	コロナ禍 中止	高槻市民の健康・食育フェア開催時、人の多く集まる場所において大阪府警の薬物乱用防止キャラバンカー及びダメゼッタイ君の着ぐるみを活用し、大阪府民及び高槻市民に対して広く薬物乱用防止の重要性を認識していただく啓発活動を行う。	大阪府民及び高槻市民に対し、広く薬物乱用防止の重要性を認識していただく。	大阪府民・高槻市民	高槻市薬剤師会、高槻IAC 高槻中学・高校IAC 高槻保健所		¥0	無	
	2021-22年度 社会奉仕委員長 篠原 光子	2021-22年度	献血活動事業	令和3年12月12日(日) 10時～16時	8名	協力団体 54名 献血人数 97名	阪急高槻市駅高架下広場にて献血活動を実施。	当日、大阪府下で7台の献血車が出向した中で高槻が最大の献血者数を占めることができたと、日本赤十字血液センターの方から感謝の言葉を頂いた。	大阪府民・高槻市民	日本赤十字血液センター 高槻薬剤師会 高槻中学・高等学校IAC		¥8,403	無	
			いのちキラキラ食栽活動	通年	コロナ禍 参加無し	コロナ禍 参加無し	2008年より「いのちキラキラ食栽活動」と名付け、高槻市教育委員会との共同プロジェクトとして高槻の幼稚園に通う園児と保護者を対象に発足し、14年目を終了することができた。	野菜の土入れ・種まきから収穫までを親子で思考錯誤しながら野菜の栽培を通じて「いのち」の大切さを味わい、自然と親しみ、環境や人との係わり合いによって豊かな感性と創造的表現力を伸ばし、また保護者にも「育てる」という価値観に立って子どもと共働していくことの大切さを実感していただくことを目的として様に各園の栽培活動報告書としての冊子が作成された。	高槻市の幼稚園に通う園児と保護者	高槻市教育委員会との共同プロジェクト		¥150,755	無	
			高槻シテイーハーフマラソン支援活動	2022年1月23日(日) ～2月5日(土)	オンライン 開催の為 参加無し	オンライン 開催の為 参加無し	例年、ポイントスタッフとしてマラソンコース上の警備およびス負傷者の救援並びに清掃活動を行う。	今年はコロナ禍の為オンラインによるマラソンの実施となった為活動出来なかった。	高槻シテイーハーフマラソン参加者	高槻市シティハーフマラソン実行委員会		¥0	無	
	2022-23年度 社会奉仕委員長 西本 恵美子	2022-23年度	献血活動事業	未定			献血に協力したり、献血への協力を呼びかけることで、献血活動を促進する。	献血に協力することで、人が人の命を救うことができるということの重みを再認識し、戦争のない世界、平和な世界を目指す一助とする。またインターアクトにも協力を呼びかける。前回の献血活動では、95人もの献血者があり、これは大阪府の献血車中1位の人数であり、今回は100人をめざす	大阪府民・高槻市民	日本赤十字血液センター 高槻薬剤師会 高槻中学・高等学校IAC			無	
			いのちキラキラ食栽活動	通年			高槻市立幼稚園に於いて園児と保護者が一緒に野菜作りを体験する。土づくり、種や苗を植え、日々の水やりや手入れ、日々観察し記録し、収穫し、食する。	野菜と共に園児も成長する事を楽しみ、時には苦労を体験する事によって、世界的な社会問題であるフードロスや食糧不足などに対応できる人材を育成する一助とする。	高槻市の幼稚園に通う園児と保護者	高槻市教育委員会との共同プロジェクト			無	
			高槻シテイーハーフマラソン支援活動	2023年1月22日(日)			例年、ポイントスタッフとしてマラソンコース上の警備およびス負傷者の救援並びに清掃活動を行う。	スポーツで競い合うことを推進し、戦争のない世界、平和な世界を目指す一助とする。	高槻シテイーハーフマラソン参加者	高槻市シティハーフマラソン実行委員会			無	
【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）					無								

1

2022-23年度 社会奉仕アンケート ※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
大東中央RC	社会奉仕委員長 庵谷 和宏	2021-22年度	静岡熱海豪雨災害支援金	7月26日	27							¥30,000	無	
		2021-22年度	佐賀・長崎豪雨災害支援金送金	9月16日	27							¥41,000	無	
		2021-22年度	赤い羽根共同募金500円バッジ×32個送金	9月27日	27							¥16,000	無	
		2021-22年度	薬物乱用防止ダメゼッタイ 募金	12月3日	27							¥13,000	無	
		2021-22年度	大東市にある飯盛城跡が国史跡に指定されることを祝して飯盛城跡の歴史を冊子に残し後世に伝える	6月16日	6	2900	大東市に飯盛城跡が国史跡に指定されることを祝して飯盛城跡の歴史を冊子にして、学校や図書館等に寄付、贈呈する事により大東市の歴史や文化を通じ郷土愛や地域への愛着を育みます。 また、コロナ禍の影響の中、自宅で過ごす時に読書によって学習する習慣を習得する事を目指しま		大東市内の各学校・企業・公共団体			¥450,000	有	市報への掲載 マイロータリー、クラブのHP・FBへの掲載
		2021-22年度	子ども食堂助成金 慶生会3万、ふらっぷ3万、なんごう3万、ｾｰﾌﾃｨﾈｯﾄﾜｰｸおおさか3万、健寿し2万	6月16日	27				近隣の子供たち			慶生会3万、ふらっぷ3万、なんごう3万、ｾｰﾌﾃｨﾈｯﾄﾜｰｸおおさか3万、健寿し2万	無	
【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）													

2022-23年度 社会奉仕アンケート ※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
東大阪東RC	石田肇	2021-22年度	児童養護施設生駒学園へクリスマスケーキのプレゼント	2021年12月24日	2		近隣の児童予後施設にクリスマスケーキをプレゼントをした。	家庭で問題を抱えて、養護施設収容されている子供たちに、少しでも喜んでもらえることが事が目的。	生駒学園の児童	なし	児童養護施設生駒学園	¥24,552	無	
		2021-22年度	東大阪市東地区学校園へ空気清浄機の寄贈	2021年3月21日	2		新型コロナ対策として東大阪東地区の学校へ、東大阪教育委員会を通じて空気清浄機を15台を寄贈した。	コロナ渦で感染が広がる中、少しでも地域の子供さんに安心して学校で勉強が出来るように考えた。	東大阪市東地区の学校園	東大阪市 東大阪市教育委員会		¥975,000	無	
		2021-22年度	よろず相談室	2022年5月29日	45	390	弁護士、税理士、司法書士、家屋調査士、医者、歯医者などロータリアンがそれぞれの職業を生かして、地域住民の皆様の色々な相談に乗る事業。又同時開催で献血活動の行う社会奉仕と職業奉仕の共同事業。	東大阪市の東地区の住民の方を対象に、長年よろず相談室を続けて行くことにより、ロータリーを認知していただき、少しでも地域の皆さんに貢献出来ればと考える。	東大阪市東地区の住民の皆様方	東大阪市教育委員会 東大阪市社会奉仕協議会		¥1,713,542	有	東大阪市の市政だよりに開催を掲載 地元の各自治会や小学校、幼稚園にもチラシを配布 地元ケーブルテレビでの放映 事後はクラブのホームページに掲載
		2021-22年度	児童養護施設生駒学園児童の招待行事	2022年6月12日	11	8	近隣の児童予後施設の児童を対象に、ネスタリゾート神戸へ招待して、ロータリアンと一緒にアトラクションに乗ったり食事をしたりして、1日楽しんだ。	家庭で問題を抱えて、養護施設収容されている子供たちを、普段の施設とは違った環境で一日楽しく遊んでもらう事が目的。	生駒学園の小学生 27名	なし	児童養護施設生駒学園	¥309,980	無	
		2022-23年度	車いすソフトボールチーム関西アンバランスの活動支援	2022年10月ごろ	10		車いすソフトボールチーム関西アンバランスの活動を支援する目的で、車椅子の寄贈、ボールやペースなど消耗品の寄贈、そして開催される国際大会の応援に横断幕の寄贈喉を企画。	「スポーツのまち東大阪を盛り上げよう」をテーマに、今までにも社会奉仕の活動でご縁があった車いすチームの皆さんの活動を支援して、少しでも活動の内容をPR出来ればと考える。	車いすソフトボールチーム 関西アンバランス 他	東大阪市スポーツのまち支援室	車いすソフトボールチーム関西アンバランス	¥1,000,000	無	地元ケーブルテレビでの放映を依頼予定 事後はクラブのホームページに掲載予定
		2022-23年度	児童養護施設生駒学園児童の招待行事	2022年2月ごろ	12	8	近隣の児童予後施設の児童を対象に、遊園地へ招待して、ロータリアンと一緒にアトラクションに乗ったり食事をしたりして、1日を楽しみたいと思う。	家庭で問題を抱えて、養護施設収容されている子供たちを、普段の施設とは違った環境で一日楽しく遊んでもらう事が目的。	生駒学園の小学生 約40名	なし	児童養護施設生駒学園	¥500,000	無	
		2021-22年度	児童養護施設生駒学園へクリスマスケーキのプレゼント	2022年12月24日	2		近隣の児童予後施設にクリスマスケーキをプレゼントを予定	家庭で問題を抱えて、養護施設収容されている子供たちに、少しでも喜んでもらえることが事が目的。	生駒学園の児童	なし	児童養護施設生駒学園	¥25,000	無	
		2022-23年度	よろず相談室	2023年5月21日	50	400	弁護士、税理士、司法書士、家屋調査士、医者、歯医者などロータリアンがそれぞれの職業を生かして、地域住民の皆様の色々な相談に乗る事業。又同時開催で献血活動の行う社会奉仕と職業奉仕の共同事業。	東大阪市の東地区の住民の方を対象に、長年よろず相談室を続けて行くことにより、ロータリーを認知していただき、少しでも地域の皆さんに貢献出来ればと考える。	東大阪市東地区の住民の皆様方	東大阪市教育委員会 東大阪市社会奉仕協議会		¥1,700,000	有	東大阪市の市政だよりに開催の掲載依頼予定 地元の各自治会や小学校、幼稚園にもチラシを配布予定 地元ケーブルテレビでの放映依頼予定 事後はクラブのホームページと地区のホームページに掲載予定
【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）　　今期、東大阪の5クラブが年に一回合同例会を行う東輪会合同例会のホストが、当クラブに回ってきており、実行委員長を仰せつかっていますので、当クラブが活動を進めております車いすチームの皆さんの支援を東輪会の他の4クラブの皆さんにも、大きな負担にならない程度にお手伝いをいただこうと考えております。													

2022-23年度 社会奉仕アンケート ※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
ハ尾RC	社会奉仕委員会 委員長 相馬康人	2021−22年度	年末年始公園イルミネーション事業	2021年12月4日 ～2022年1月31日	30	50 （一般市民除く）	ハ尾市の中心にある公園の木々をイルミネーションで飾り、ハ尾ロータリークラブの存在をハ尾市民に対し周知することを図るとともに年末年始の防犯に資することを目的とする。また、点灯式に子ども食堂・不登校などの支援を必要とする児童を招き、楽しい思い出づくりのためショーを演出した。	ハ尾ロータリークラブの広報・年末年始の防犯啓発・児童福祉	一般市民	ハ尾市長・子ども食堂利用児童・不登校支援学習施設「輝」利用児童・ハ尾RAC会員		¥499,490	無	（アピールポイント） 毎年恒例となった事業であるが市民からの評価は高く、また今回の点灯式は児童を交えての開催が2年ぶりということもあって、非常に盛り上がったように見受けた。以後も公園内で写真撮影をする人が絶えず、ハ尾ロータリーの広報・街の活性化に貢献できたと思う。 （問題と解決方法） 前年度までは近隣からのクレームで12月末に撤去せざるを得な
		2021−22年度	高齢者・障害者施設もちつき事業	2021年12月26日	30	25 （受益者除く）	施設入所の高齢者・障害者の方々に、かつて慣れ親しんだもちつきを体験していただく。	高齢者・障害者福祉	有料老人ホームひのき苑ご入居者	有料老人ホームひのき苑・ハ尾RAC会員		¥30,000	無	（広報） クラブのWebサイト・ロータリーショーケースに事業紹介掲載。
		2021−22年度	里親・里子支援事業（プログラミング教育機材寄贈）	2022年5月21日（贈呈式） 2022年6月5日（講習会）	4	30 （受益者除く）	里親・里子支援として、プログラミング教育機材「アーテックロボ2.0」39台をふたば里親会の里子達（うち1台は指導役用として里親会に）に寄贈。 また、里子に対し高校生を中心に講習会を実施。	プログラミングについては、学校教育での必修化など重視されていながら教育体制の確立が著しく遅れているが、児童が興味を持って創造性を育みつつプログラミングを学べる教育機材を寄贈し活用してもらうことで、里子達の将来につながる持続的成長を促すことが狙い。 また、里子に対し高校生を中心に講習会を実施。彼らに使い方を習熟してもらい、指導役として下の世代に教える体制の構築に加え、里子の間でのコミュニケーション促	里子38名	ふたば里親会・アーテック（株）・キープオン（株）		¥1,588,645	有	（アピールポイント） 講習会では自分の作品が動作するようになると子どもたちから歓声が上がり、強い手ごたえを感じた。なお次年度となるが、里親会では里子達のプログラミング作品の発表会を検討しており、モチベーション向上やさらなる展開を期待している。 （広報） クラブのWebサイト・ロータリーショーケースに事業紹介掲載。
	社会奉仕委員会 委員長 富田宏	2022−23年度	リーダー研修会（コロナ禍のため中止）	2022年8月2日㈫										
		2022−23年度	自然の中で（コロナ禍のため中止）	2022年8月17日㈬										
		2022−23年度	コロナ支援（ハ尾保健所へコードレス電話寄贈）	2022年8月～9月	未定	未定	保健所のニーズを調査したところ、「通話しながら所内を移動できるコードレス電話機がほしい」（現在1台もない）との要望がありました。	問い合わせの電話をいったん保留にせず担当者に子機を手渡しできるため、職員の負担軽減、通話相手の市民にとってイライラ削減の効果が期待できる。	ハ尾市保健所			¥242,000		
		2022−23年度	年末年始公園イルミネーション事業	2022年11月～2023年1月	未定	約50	ハ尾市の中心にある公園の木々をイルミネーションで飾り、ハ尾ロータリークラブの存在をハ尾市民に対し周知することを図るとともに年末年始の防犯に資することを目的とする。また、点灯式に子ども食堂・不登校などの支援を必要とする児童を招き、楽しい思い出づくりのためショーを演出。ハ尾RACにも	ハ尾ロータリークラブの広報・年末年始の防犯啓発・児童福祉	一般市民	ハ尾市長・子ども食堂利用児童・不登校支援学習施設「輝」利用児童・ハ尾RAC会員		¥500,000		（アピールポイント） 毎年恒例となった事業で市民からの評価は高く、児童を交えての開催して盛り上げて行きたい。公園内で写真撮影をする人が増え、ハ尾ロータリーの広報・街の活性化に貢献できると思う。 （問題と解決方法） 例年の近隣からのクレーム対応
		2022−23年度	高齢者・障害者施設もちつき事業	2022年12月	未定	約25	施設入所の高齢者・障害者の方々に、かつて慣れ親しんだもちつきを体験していただく。	高齢者・障害者福祉	有料老人ホームひのき苑ご入居者	有料老人ホームひのき苑・ハ尾RAC会員		¥30,000		（広報） クラブのWebサイト・ロータリーショーケースに事業紹介掲載。
		2022−23年度	里親、里子支援事業		未定	約30	内容については未定	里子達の将来につながる持続的成長を促すことが狙い。 また、里子に対し高校生を中心に講習会を実施予定。				未定		（広報） クラブのWebサイト・ロータリーショーケースに事業紹介掲載。
【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）					要検討								

2022-23年度 社会奉仕アンケート ※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
大阪堂島RC	社会奉仕委員長 笹田	2020−21年度	スポーツを楽しむ奉仕事業	2020年9月2日～10月28日 合計8回	8	72	障がいがあり、スポーツ観戦を楽しむことが難しい子供たちを京セラドーム大阪に招待し、プロ野球の試合を楽しんでもらう。	野球場での観戦が難しい子供たちの日常生活における楽しみを提供する。	障がいをもっている子供	特定非営利活動法人ぴよぴよ会	特定非営利活動法人ぴよぴよ会	￥150,000	無	コロナ禍のため、球場への入場制限があり、多くの子供たちに参加してもらうため、ロータリアンは球場の下で挨拶だけで観戦はしなかった。
		2020−21年度	こども給食への支援	2020年7月～2021年6月 月1回合計12回	0	162	支援が届きにくいシングルマザーの方に、無料で食材をお渡しし、子供達にはおかしを選んで持って帰っていただくる活動	支援が届きにくいシングルマザーの方に、無料で食材をお渡しし、子供たちの成長を助ける。	近隣のシングルマザーおよびその子供	海寶寺	海寶寺	￥120,000	無	支援を行ったものの、支援を受ける人の問題があり、2022-23年度は中止した。
		2020−21年度	TURUMIこどもホスピスへの協力	2021年3月31日	1	1	生命を脅かす病気の子どもとその家族を支援する団体の卓話を聞き、賛同する人の寄付を募った。	病気の子どもとその家族を支援し、家族の思い出作りに協力する。	生命を脅かされている子どもとその家族	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト TURUMIこどもホスピス	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト TURUMIこどもホスピス	￥300,000	無	会として300，000円、代表に卓話をしていただきその際に集めた募金100,000円、会長が上乗せした100，000円の合計500，000円を寄付した。
		2021−22年度	スポーツを楽しむ奉仕事業	2021年8月3日～10月19日 合計8回	8	120	障がいがあり、スポーツ観戦を楽しむことが難しい子供たちを京セラドーム大阪に招待し、プロ野球の試合を楽しんでもらう。	野球場での観戦が難しい子供たちの日常生活における楽しみを提供する。	障がいをもっている子供	特定非営利活動法人ぴよぴよ会	特定非営利活動法人ぴよぴよ会	￥150,000	無	コロナ禍のため、球場への入場制限があり、多くの子供たちに参加してもらうため、ロータリアンは球場の下で挨拶だけで観戦はしなかった。
		2021−22年度	こども給食への支援	2021年7月～2022年6月 月1回合計12回	0	162	支援が届きにくいシングルマザーの方に、無料で食材をお渡しし、子供達にはおかしを選んで持って帰っていただくる活動	支援が届きにくいシングルマザーの方に、無料で食材をお渡しし、子供たちの成長を助ける。	近隣のシングルマザーおよびその子供	海寶寺	海寶寺	￥120,000	無	支援を行ったものの、支援を受ける人の問題があり、2022-23年度は中止した。
		2022−23年度	TURUMIこどもホスピスへの協力	2022年2月	0	1	TURUMIこどもホスピスを支援するために大阪マラソンチャリティーランナーへの支援を行う予定であった。（コロナの影響により大阪マラソンが中止となった）	大阪マラソンチャリティーを支援し、TURUMIこどもホスピスの活動に役立てるため	生命を脅かされている子どもとその家族	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト TURUMIこどもホスピス	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト TURUMIこどもホスピス	￥100,000	無	コロナの影響により大阪マラソンが中止になった。
		2022−23年度	スポーツを楽しむ奉仕事業	2022年7月6日～2022年9月22日 合計8回	4	124	障がいがあり、スポーツ観戦を楽しむことが難しい子供たちを京セラドーム大阪に招待し、プロ野球の試合を楽しんでもらう。	野球場での観戦が難しい子供たちの日常生活における楽しみを提供する。	障がいをもっている子供	特定非営利活動法人ぴよぴよ会	特定非営利活動法人ぴよぴよ会	￥150,000	無	コロナ禍のため、球場への入場制限があり、多くの子供たちに参加してもらうため、ロータリアンは球場の下で挨拶だけで観戦はしなかった。
		2022−23年度	クリスマスinUSJへの参加協賛	2022年12月	1	1	大阪ユニバーサルロータリークラブ事業のロータリークリスマスinUSJへの参加協賛	大阪ユニバーサルロータリークラブ事業のロータリークリスマスinUSJへの参加協賛	児童福祉施設の子ども	大阪ユニバーサルロータリークラブ	大阪ユニバーサルロータリークラブ	￥50,000	無	
		2022−23年度	TURUMIこどもホスピスへの協力	2023年3月	0	6	TURUMIこどもホスピスを支援するために大阪マラソンチャリティーランナーへの支援を行う。	大阪マラソンチャリティーを支援し、TURUMIこどもホスピスの活動に役立てるため	生命を脅かされている子どもとその家族	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト TURUMIこどもホスピス	公益社団法人 こどものホスピスプロジェクト TURUMIこどもホスピス	￥300,000	無	ゼッケンにロータリークラブの名前が入り、認知度の向上に役立つ
【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）					有								

6

2022-23年度 社会奉仕アンケート　※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法　等
					RC	RC以外								
大阪リバーサイドRC	社会奉仕委員長 藤井寿治	2021-22年度	新型コロナウイルス対策奉仕事業 （大阪府立箕面支援学校）	2022年6月14日	4	8	大阪府立箕面支援学校へ「スヌーズレン関連用品」を贈呈し、新型コロナにより影響をうけた知的障がい児童の教育環境を改善する。	使用が制限された「スヌーズレンルーム」に変わり、移動型の「スヌーズレン関連用品」は各教室で使用でき、コロナ禍でも教育活動が活発にできた。	大阪府立箕面支援学校の生徒（特に知的障がい児童）			¥560,090	無	新型コロナウイルス対策奉仕事業として昨年に引き続き実施
		2021-22年度	東北震災支援活動 「テント贈呈」 （宮城県気仙沼市）	2021年7月14日～8月15日 贈呈式11月17日	13	7	11年ぶりに再開する気仙沼市大谷海水浴場に迷子保護用テント、救急用テント2張りを寄贈する。	東北大震災により気仙沼市大谷海岸は美しい松並木が全て流出し無残な姿となりました。住民の努力により、大谷海岸は地域観光協会管理の海水浴場として復活することになり、海水浴場として安全に運営する為にテント2張りを贈呈しました。	気仙沼市本吉観光協会 海岸海水浴利用者	気仙沼市 気仙沼市本吉町観光協会 ビーズバディ 大阪西RC	気仙沼市本吉町観光協会ビーズバディ 大阪西RC	¥700,000	無	災害支援活動として東日本大震災の災害時から毎年様々なプロジェクトを実施
		2022-23年度	気仙沼市児童公園「大谷海岸コミュニティ広場」に屋外遊具設置の支援事業	2022年11月完成 2023年2月17日贈呈式予定			この地区で唯一の児童公園は市の財政困窮の為、整備予算が付かず、空き地のまま放置された状態となっております。子供たちが安心して外遊びができる場を確保する為に、屋外遊具を提供し、児童公園としての活用促進を支援します。	子供たちにとって、外遊びは身体や運動の能力だけでなく、心も発達し、創造性や主体性を向上させます。児童公園としての活用促進を支援します。	近隣の児童	気仙沼市 気仙沼市本吉町観光協会 ビーズバディ 大阪西RC	気仙沼市本吉町観光協会ビーズバディ 大阪西RC	¥1,185,998	有	
		2022-23年度	大阪府立港高校での献血活動	2022年9月3日			大阪府立港高校の文化祭にて、日本赤十字社の協力のもと、献血活動を実施する。	若い世代の方々に、皆さんの善意の献血によって、多くの患者さんの命を救う事ができることをお伝えし、新型コロナの状況下で、まん延的に不足している血液を確保する。	在校生や、その家族、港区内近隣の方々	大阪府立港高校 日本赤十字社	日本赤十字社	¥50,000	無	
		2022-23年度	児童支援「ハロウィンイベント」 （特定非営利活動法人み・らいず2）	2022年10月29日			大阪市住之江区在住の発達障害や知的障害のある児童や、家庭に問題のある児童とその家族へ、ハロウィンイベントをみ・らいず2の支援の下、実施する。	子供たちにとって、大人の愛情や、やさしさに触れることで、人を信じる事ができ、誰かと関わりたいという気持ちが育ちます。ハロウィンイベントを通じて、子供たちへ、その手助けをしたい。	特定非営利活動法人み・らいず2の児童とその家族	特定非営利活動法人み・らいず2	特定非営利活動法人み・らいず2	¥600,000	無	
		2022-23年度	淀川河川敷にて清掃活動	2023年3月下旬			淀川河口近くの河川敷で、大阪府内の児童たちと一緒になって、清掃活動を実施する。	児童たちと一緒になって、掃除をすることによって、綺麗にするというだけでなく、勤労の価値観や協力、分担、思いやりなどがあります。清掃活動を通じて、奉仕活動への意識や、喜びを体感できる。	小学生児童	社会福祉法人海の子学園		¥150,000	無	

【要回答】	今後、他のクラブやRACと協働して奉仕活動を行う意思がありますか？ （右セルのプルダウンから選択）	有

2022-23年度 社会奉仕アンケート ※別紙

クラブ名	回答者 役職・氏名	年度	プロジェクト名	実施時期 期間 ※2022-23の場合は予定	参加人数		プロジェクト概要	プロジェクトの目的と効果	対象者	協働・連携した 団体・組織・行政等の名称	左記のうち、地区ホームページに掲載可能な 連携先	費用総額	補助金 使用 の有無	自由欄 例：・アピールしたい点 ・問題と解決方法 ・広報の方法 等
					RC	RC以外								
大阪中之島RC	2021-2022年度委員長 上瀬匠	2021−22年度	障害者支援施設「成美学寮」職員の方々への慰労支援	2021年11月11日	3	0	支援金の贈呈　本来、餅つき大会をする予定でしたがコロナの現状を鑑み支援金を贈呈するに留まりました。	重労働である職員の方々への慰労支援。	「成美学寮」職員の方々	成美学寮	成美学寮	¥100,000	無	
		2021−22年度	大阪府医師会への医療用マスク贈呈式	2022年2月10日	15	8	RI D.3521 DennisガバナーよりRI D.2660 吉川ガバナー並びに当クラブを通じ大阪府医師会へ寄贈された医療用マスク120,960枚の贈呈式。	日本から台湾へのコロナワクチン無償提供の感謝の気持ちから、日本国内で不足している医療用マスクを大阪府医師会へ寄贈。	大阪府医師会	大阪府医師会	大阪府医師会	¥0	無	読売新聞・産経新聞・大阪日日新聞の3紙に掲載。 事後はロータリーの友へ掲載。
		2021−22年度	「にしなり☆こども食堂」へ、新施設改装の為のクラウドファンディング型支援	2022年4月18日	35	1	西成こども食堂の子供達の増加と施設の老朽化による改装の為のクラウドファンディング型支援。	施設の改装により、より多くの子供達の受入れと、様々な無料での教育が可能となる。	にしなり☆こども食堂 ボランティアの方々、通う子供達	にしなり☆こども食堂	にしなり☆こども食堂	¥675,000	無	改装後のカーテンや、子供達の使用する椅子に、「大阪中之島ロータリークラブ」と印字。
	2022−23年度委員長北口竜輔	2022-2023	こども食堂☆夏祭り（中止）	2022年8月9日	20	200	にしなり☆こども食堂を中心とした近隣のこども食堂に声をかけ、こども達を集めて夏祭り（縁日）を開催	コロナで思い出作りができない日々を強いられたこども達に、夏の思い出づくりの場を提供する	にしなり☆こども食堂および近隣のこども食堂のこどもおよびその親御さん	なし	なし	¥500,000	無	
		2022-2023	こども食堂 駄菓子寄贈	2022年8月10日	3	2	夏祭りの中止となり、こども達50名分の駄菓子詰合せを寄贈	夏祭りが2年連続で中止となったことを受け、がっかりしている子ども達に、せめてものプレゼントとして駄菓子を寄贈	にしなり☆こども食堂の子どもたち	なし	なし	¥16,500		
		2022-2023	こども食堂 移設お披露目会	2022年9月18日	15	30	施設移転に対し、大阪中之島ロータリークラブとして寄付をしたこともあり、新施設お披露目会に招待いただく。そこで余興としてマジシャンのMr.オクチを派遣する。	お披露目会に余興を用意することで、参加者、主に子供たちに喜んでもらう	にしなり☆こども食堂の子どもたちおよび関係者	なし	なし	¥100,000		
		2022-2023	成美学寮慰労支援	2022年12月	10	10	成美学寮の職員、利用者さんと餅つき、支援金の贈呈	重労働のため職員の方々への慰労支を目的とする。餅つき大会、慰労支援金を寄贈予定。	成美学寮職員および利用者	なし	なし	¥150,000		